

市町村の自然環境保全・創造に向けた取組

表3-1-1 樹木の植栽、花壇づくり等の事業及び支援制度

市町村名	制度等の名称	制度等の概要
仙台市	生垣づくり助成	個人や事業所で行う生け垣づくりの費用を助成。生け垣づくりのためのブロック塀等の撤去費用についても助成。
	花壇づくり助成	町内会、老人クラブ、子供会等が地域活動として花壇をつくり、維持管理する費用を助成。
	緑化木植栽助成	公共的な場所に町内会、老人クラブ等の団体が自らの労力で植栽する植栽材料費を助成。
	花いっぱいまちづくり助成	商店街が道路や広場等に設置する花壇やプランターの設置・管理費を助成。
	保存樹木等管理費助成	保存樹木・保存樹木の枯損防止や非常災害時の応急措置の費用を助成。
	建築物緑化助成	建築物の屋上、ベランダ、壁面の緑化費用を助成。緑化重点地区内及び同区域隣接地に限る。
	公開空地緑化助成	建築基準法の総合設計制度による公開空地の緑化費用を助成。ただし、一定の要件を満たし、緑化重点地区及び同区域隣接地に限る。
	街かど緑化助成	個人や事業者が、道路から容易に視認できる場所を緑化する際の植栽費用を助成。緑化重点地域内及び同区域隣接地に限る。
	記念樹交付	人生の節目となる誕生や結婚、賀寿、住宅の新築などの喜びを記念して記念樹を交付。
石巻市	花いっぱい運動	緑豊かな美しいまちづくりを推進するため、毎年各団体に対し、市が花の苗木を配布している。
	石巻市企業誘致条例に基づく緑化推進助成金	敷地面積3,000㎡以上の指定企業者が、営業開始日から5年以内に当該敷地面積の10%以上を緑化した場合に、1回に限り緑化に要した経費の30%相当額(500万円が限度)を緑化推進助成金として交付する。
塩竈市	塩竈市花いっぱいまちづくりの助成交付要領	住民参加による、緑豊かな花いっぱいのまちづくり推進と、都市緑化の向上を目的とする花木植栽事業に要する経費について、当該事業を行おうとする市内の団体に対し、予算の範囲内において助成を行う。
気仙沼市	気仙沼市民憲章推進協議会花いっぱい運動	市民憲章の推進と実践のため、市内一円に花を植栽し、花と緑の美しいまちづくりを行う。
	気仙沼市企業立地奨励条例による緑化推進補助金(商工課)	1. 新たに事業用地を取得し、3年以内に事業所の建設に着手したもの 2. 取得面積が3,000㎡以上であること 3. 取得後5年以内に取得面積の10%以上の緑化を行ったものに対し、緑化に要した経費に100分の30を乗じて得た額(限度額200万円)を補助
	地域緑化支援事業(緑化推進協議会(都市計画課))	緑の募金、家庭募金による交付金をもとに、自治会、商店街等が行う花壇づくり、花の植栽等の活動に対して助成。
	花のみち45植栽整備事業(都市計画課)	国道45号線気仙沼バイパスの未供用地を利用して花壇を整備し、住民の協力を得て花の植栽を行う。
	観光地緑化清掃運動	観光地の美化に努め、緑豊かな美しいまちづくりを目指す。
	唐桑町緑化清掃運動	緑化運動を幅広く展開することにより、緑化の推進と緑化思想の高揚を図り、豊かな緑と水に恵まれた生活環境をつくる。
白石市	全国植樹祭記念「白石のみどりの日」事業	「第48回全国植樹祭」の開催を契機に市民の森林や「緑と水」への関心は一段と高まり、それぞれの心に深く浸透している。この機運を継続すべく、「白石のみどりの日」を定めて、「市民一人ひとりがみどりを守り、育てる」という緑化思想の高揚と緑化の推進を図る。
	花とみどりの街づくり支援事業	広場、集会所、街路灯の市民の身近な緑化活動への支援事業を実施する。
	みどりの少年団による緑化木配布	「白石のみどりの日」事業の一環として緑化運動の啓蒙普及のため、こけしコンクール来場者に緑化木を配布する。
	緑のフェスティバル	緑化思想の高揚、啓蒙を図るため、白石市農業祭とともに開催する。
	40,000人市民の森づくり事業	市制施行50周年記念植樹の維持管理。
名取市	花いっぱい運動	ポイ捨てや不法投棄がされにくい快適な地域環境をつくるため、各団体等に花の種や苗等の購入費用を助成する。
角田市	21世紀の花木「つばき」普及推進事業	つばきを市の「21世紀の花木」として制定し、花であふれる美しいまち角田をアピールするため、転入世帯に苗木を配布する。
	角田市花のあるまちづくり運動	すばらしい角田を創る協議会において、花のまちづくり運動を推進しようとする各地区より推薦された花壇づくり団体に対し、種苗等購入の一部を助成するもの。また、年1回市内で自主的に花壇づくりをしている団体を対象に、コンクールを開催し表彰するもの。
多賀城市	多賀城市花のまちづくり事業補助金交付要綱	緑豊かな花のあるまちづくりを推進し、都市緑化の向上を目的とするため、市内の団体に対し、花き植栽事業に要する経費の一部を助成する。
	多賀城市生垣づくり事業補助金交付要綱	緑豊かなまちづくりを推進するために、都市緑化の向上に寄与することを目的とする民有地等における生垣づくり事業について、補助金を交付し、その事業を支援する。
岩沼市	花や木のまちづくり対策推進事業	市民が主役となった、花とみどりのまちづくりに対する支援制度。ボランティアに対し花苗の配布を行う。
登米市	花いっぱい運動	花や緑の育成を通じて、思いやりの心を育て、明るい社会づくりに向けて美しい町づくりを目指す。
栗原市	花いっぱい運動	・公共施設や幹線道路沿いの緑化運動。 ・各行政区に年1回花の苗を無料配布し、行政区内の花壇に植栽管理。 ・各行政区より花の苗の希望を斡旋。指定育成団体に対しては費用の一部を助成。

	コミュニティー緑化推進事業	平成13年度に細倉マインパーク内に整備した芝桜・松葉菊等の緑化スペースの維持管理
東松島市	花の里普及事業	緑豊かな美しいまちづくりを推進するため、花の苗を配布及び団体への花の苗購入のための補助金を出し、植えてもらう事業。市内の社会教育施設、公共施設、国道45号沿線及び幹線道路沿い、花壇等にサルビア、マリーゴールド等を植栽。
	東松島市緑化推進委員会活動事業	みどりの少年団体活動助成・各種団体への助成金制度
大崎市	花いっぱい運動助成(古川地域)	花であふれる美しい地域をめざした運動を実施。
	花いっぱい運動(松山地域)	地域内の主要道路沿いに旧町花「コスモス」の植栽
	花いっぱい運動(三本木地域)	年2回、老人会のボランティアにより公共施設敷地等に花の苗を植栽
	「緑の基金」緑化推進助成事業	鳴子地域各地区の植栽活動に対し、助成を行う。
蔵王町	花いっぱい運動フラワーロード蔵王町	道路路肩、緑地帯にサルビア、マリーゴールドの植栽。プランターにはサルビア、マリーゴールド、ペゴニア、アゲラタム等の植栽をする。
七ヶ宿町	花いっぱい運動	老人クラブが中心となって、各地区(町内)にプランター植栽
大河原町	環境美化モデル地区支援	各地区の樹木の植栽、花壇造り等に対する助成
村田町	村田町みどりの農業少年団育成対策事業	本町児童の地域緑化等活動の取り組みの促進を図り、緑豊かな町づくりに資することを目的に補助金を交付
	花いっぱい運動	年2回(春・夏)に、各行政区等へ花の苗を配布
川崎町	花いっぱい運動	年2回(春・夏)に、各行政区等へ花の苗を配布
柴田町	柴田町緑化推進委員会環境緑化推進事業	みどりの少年団等への事業育成支援及び各種イベントにおける緑化木無料配布。町内新築者へ対するキンモクセイの無料配布
丸森町	丸森町花のまちづくり推進事業	花木を植える会等の団体及び町内小中学校に対し、花苗を斡旋し、公共施設や駅周辺に植栽実施。花のまちづくり推進会議を町民主体で開催し、意見を取り入れながら花壇コンクール、町内生産花苗の斡旋等を実施。
	木と緑の町づくり支援事業	緑化推進活動等を実施している団体に対して、苗木、肥料等の経費の一部を助成。
亘理町	思いやりの心を育てる花と緑のまちづくり事業	住民参加のもと、町内の公共施設や幹線道路沿い等に花いっぱい運動を展開することで、美化意識を醸成し、うるおいのあるまちづくりの起点とする。
	結婚記念樹交付	人生の節目となる結婚を記念して、町花を記念樹として交付。
七ヶ浜町	花と緑のまちづくり推進事業	花と緑のある美しいまちづくりを目的に、各地区に花の苗の配布を行っている。
大和町	花いっぱい運動	大和IC前・公共施設及び大和町シンボルタワー敷地内に花を植栽するもの。
富谷町	富谷町緑化推進委員会緑化事業	公的な場所に植樹し、町の緑づくりを推進する。
	21世紀の田園文化創造基金事業	各行政区に対して花の苗を配布
	緑づくり事業	各行政区が樹木の植栽事業を企画した際に費用の一部を助成する。
大衡村	花いっぱい運動	地区集会所、バス停留所、道路脇花壇づくり・花代等支援
色麻町	「緑の募金」緑化推進事業	色麻町及び(社)宮城県緑化推進委員会の施策に呼応し緑化の推進等を図る。
加美町	花いっぱい運動	緑豊かな美しい町づくりを推進するために、各行政区、地域団体に対して花の苗を配布している。
美里町	「美里町美しい町づくり推進条例」に基づく植栽	美里町老人クラブ連合会による県道沿い花壇の植栽事業に苗を支給
	花いっぱい運動	美里町老人クラブ連合会(南郷地域)による南郷地区の花壇等の植栽に対し、種代、花代、肥料代を支給
女川町	「緑の募金」緑化推進事業	女川町及び(社)宮城県緑化推進委員会の施策に呼応し、緑化の推進等を図る。
本吉町	集落振興事業花壇設置補助金制度	花壇設置した行政区振興会に対する補助
	集落振興事業(地域花壇整備事業)	地域花壇整備事業
南三陸町	漁民の森作り事業	水源涵養や森林の広域的機能を高め、生活環境及び志津川湾の環境保全を図る。
	南三陸町花の植栽管理事業	ボランティア活動団体が実施する花の植栽事業に対し、経費の一部を補助する。
	つつじ記念植樹	歌津中学校みどりの少年団が、緑化活動の一環として、町花である「つつじ」を植樹するもの。
	南三陸町緑化推進委員緑化推進事業	主要道路緑地帯への緑化木の植栽、町内公共施設への緑化木の配布

表3-1-2 保存樹・保存樹林の指定に関する制度

市町村名	制度等の名称	制度等の概要	H19年度実施状況
仙台市	「杜の都の環境をつくる条例」に基づく保存樹木・保存樹林	地域的美観風致を維持するため、保存することが必要な樹木等を指定し、保全を図る。	保存樹木 180件(185本) 保存樹林 9ヶ所
石巻市	石巻市文化財保護条例による市指定史跡名勝天然記念物の指定	市の区域内に存する文化財のうち、市にとって重要なものについて保存及び活用の必要があると認めるときは、市指定史跡名勝天然記念物に指定することができる。	平成19年度指定物件なし
白石市	白石市不伐の森条例	優れた自然環境を市民の永久財産として将来の世代へ継承することによって、森林愛護思想の高揚を図り、緑豊かなまちづくりに資する。	7月5日白石蔵王森林組合と白石市の共催による不伐の森内の一斉ごみ拾い(参加者20人) 遊歩道周辺の草刈り事業(面積4.5ha)年1回実施
	白石市文化財保護条例に基づく天然記念物の指定	市内に所在する樹木のうち、重要なものについて、その保存及び活用のため、必要な措置を講ずる。	市指定天然記念物5件(H19年度指定物件なし)
角田市	角田市文化財保護条例に基づく史跡名勝天然記念物の指定	市の区域内に存在する文化財のうち、特に保存及び活用の必要があると認めるとき、市の文化財に指定することができる。	八幡神社の大杉、毘沙門堂の榎、妙立寺の大藤
多賀城市	多賀城市保存樹木所有者等報償金	平成9年度より多賀城市樹木の保存に関する要綱において指定された保存樹木の所有者に対し、常日頃の保全協力の一環として、1件につき9,000円の報償金を交付する。	9人に対し81,000円を交付
岩沼市	岩沼市文化財保護条例に基づく市指定史跡、名勝、天然記念物の指定	市の区域内に存在する文化財のうち、市にとって重要なものについて保存及び活用の必要性があると認められた場合、市指定文化財に指定することができる。	「二木の松」が名勝として指定
村田町	村田町文化財保護条例に基づく史跡名勝天然記念物の指定	町の区域内に存する文化財で、町にとって重要なものについて、その保存及び活用のため必要な措置を講じ町民の文化的向上に資することを目的とし、記念物のうち町にとって重要なものを町指定記念物に指定する。	4ヶ所 フジ・ケヤキ・イチョウ・シラカシ サクラ(金剛桜) ヤマモミジ 浮島の植物群落
柴田町	柴田町文化財保護条例に基づく史跡、名勝、天然記念物の指定	記念物のうち、町にとって重要なものを指定天然記念物に指定する。	富沢の一本カヤ 中名生のカヤ 大光寺のイチョウ 麹屋の夫婦ケヤキ
川崎町	川崎町文化財保護条例に基づく名勝、天然記念物の指定	町の区域内に存する文化財のうち、町にとって重要なものについて、その保存及び活用のため、町指定文化財に指定する。	地藏桜 阿古耶の松 常正寺の大銀杏 (H19年度は指定物件なし)
涌谷町	涌谷町文化財保護条例による名勝天然記念物の指定	町の区域内に存する文化財のうち、町にとって重要なものについて保存及び活用の必要があると認めるとき、町指定名勝天然記念物に指定することができる。	杉、さいかち、いちょう等23本を天然記念物に指定している。
栗原市	栗原市名木・古木の保存に関する要領	栗原市に存する名木・古木を指定することにより、それを後世に伝え、市の景観を保持する。	
	「栗原市文化財保護条例」に基づく史跡名勝天然記念物の指定	記念物のうち重要なものを栗原市指定天然記念物に指定することができる。	
南三陸町	南三陸町正鶴の森条例	豊かな緑を町民の財産として保存し、緑の大切さを広く提唱するとともに、自然環境を将来に継承するため「不伐の森」「二世紀の森」「一世紀の森」等を設定保存する。	
	南三陸町の「名木」指定	志津川の名木・巨木で地域の自然保護と景観のため必要な樹木を保存する。	
登米市	登米市指定有形文化財	登米市町文化財指定基準により、名勝の中の学術的価値の高い樹木等について、保存樹、保存樹林に指定し、保護を行っている。	6ヶ所 宇南のイチョウ 明耕院のノキ 音声寺のイイ 音声寺の一本杉 横山神社の杉並木 長谷寺の杉並木
加美町	加美町千古の森条例	町民が永久に伐採することのない巨木の森を造成し、優れた大自然の景観を保全し、緑豊かなまちづくりを将来に継承する。	
	加美町文化財保護条例に基づく史跡、名勝、天然記念物の指定	記念物のうち、町にとって重要なものを指定天然記念物に指定する。	
女川町	女川町文化財保護条例	町の区域内に存する文化財のうち、町にとって重要なものについて、保存及び活用の必要があるときは町指定文化財に指定することができる。	三十三観音の大杉、塚浜のタブノキ、塚浜のヒサカキ

表3-1-3 土地の公有地化に関する制度

市町村名	制度等の名称	制度等の概要	
仙台市	「杜の都の環境をつくる条例」に基づく保存緑地	市街地周辺に残された民有地の緑を主体に、土地所有者の理解と協力を得て保存緑地を指定し、保全を図る。さらにこの保存緑地については、より良好な緑地として保全するため、緑地保全協定を締結した保存緑地に係る固定資産税、都市計画税などを免除するとともに、保存緑地指定交付金等交付要綱に基づき、協定を締結した土地所有者に対して、保存緑地指定交付金(10円/㎡)及び保存緑地保全協力援助金(30円/㎡)を交付している。	保存緑地指定箇所 46箇所 保存緑地面積 662.17ha 保存緑地指定交付金 18,401千円 保存緑地保全協力援助金 47,763千円

市町村の環境負荷の低減に向けた取組

表3-1-4 各家庭の環境負荷の低減に向けた活動への支援制度等

市町村名	制度等の名称	制度等の概要
仙台市	家庭用電気式生ごみ処理器購入費補助	一般家庭から排出される生ごみの減量及び堆肥化による有効利用を促進し、ごみの減量、リサイクルに対する市民意識の高揚を図ることを目的として、購入費用を補助する。
	生ごみ堆肥化容器購入費補助	一般家庭から排出される生ごみの減量及び堆肥化による有効利用を促進し、ごみの減量、リサイクルに対する市民意識の高揚を図ることを目的として、購入費用を補助する。
	葛岡・今泉リサイクルプラザ運営事業	市民の廃棄物に対する関心や理解を深め、廃棄物の減量・再生利用及び適正処理についての市民意識の啓発を図ることを目的に、仙台市葛岡リサイクルプラザ及び仙台市今泉リサイクルプラザを開設している。(平成19年度来館者数:92,463名(H19までの累計来館者数:144万人))
	乾燥生ごみと野菜の交換	家庭から出る生ごみの減量・リサイクルを推進するため、乾燥型の電気式生ごみ処理機で処理した生ごみと野菜の交換を、各区朝市で行っているほか、各区の環境事業所において朝市で使うことができる野菜交換券との交換を行っている。(H19年度回収実績:2,257kg)
石巻市	石巻市発酵容器購入費補助制度	一般家庭で排出される生ごみの減量化対策として、EMボカシと発酵容器により、生ごみの自家再生利用の促進及び減量意識の高揚を図るため、発酵容器2個購入した場合、その1個分(上限額2,000円)を補助するものである。
	石巻市家庭用電気式生ごみ処理機購入費補助制度	家庭から排出される生ごみの減量又は、堆肥化等による有効利用を図るとともに、市民のごみの減量化及び資源化に対する意識の高揚を図ることを目的とし、家庭用電気式生ごみ処理機を購入しようとする者に対し、購入費の二分の一(上限額25,000円)の額を補助するものである。
	石巻市生ごみ処理器購入費補助制度	一般家庭で排出される生ごみの減量化対策として、生ごみ処理器により、収集ごみ量の軽減及び減量意識の高揚を図るため、購入費の二分の一(上限額3,000円)の額を補助するものである。
	石巻市合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付事業	雑排水を浄化槽で処理することにより、河川などの水質汚濁防止を図り、快適で住みよい生活環境をつくるため、浄化槽を設置する者に対し補助金を交付する。
塩竈市	浦戸地区浄化槽汚泥運搬費補助金制度	公共用水域の水質保全を図るため、離島の浦戸地区(下水道の処理区域外)において合併処理浄化槽を使用管理している者が維持管理に要した費用の一部を補助する。
気仙沼市	生ごみ処理機等購入補助事業	一般家庭から排出される生ごみの減量化及び堆肥化による有効利用を促進するため、生ごみ処理機等の購入に要する経費の一部を補助する。
白石市	合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付事業	生活排水による公共水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道事業計画区域と農村集落排水施設区域以外の地域において、合併処理浄化槽を設置する者に補助金を交付する。
名取市	生ごみ堆肥化容器購入費補助金交付事業	家庭から排出される生ごみの減量及び堆肥化による有効利用を促進するため、生ごみ堆肥化容器を購入しようとする者に対し、購入費の一部を補助
角田市	生ごみ堆肥化容器等購入費補助金交付事業	生ごみ堆肥化容器(EMボカシ用容器)と電気式生ごみ処理機購入に世帯に補助金を交付する。
	合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付事業	生活排水による公共水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道事業認可区域と農村集落排水事業区域以外の地域において、合併処理浄化槽を設置する者に補助金を交付する。
多賀城市	生ごみ処理器等購入費補助金交付制度	家庭等から排出される生ごみの自家処理を促進し、ごみ減量の推進と普及を図るため、生ごみ処理器等を購入する市民に対し、補助金を交付している。
岩沼市	生ごみ処理器等購入費補助金	家庭から排出される生ごみの減量化促進のため、生ごみ処理器(コンポスト)または電気式生ごみ処理機の購入者に対して、購入金額の一部を補助。補助額は、購入金額の1/2で、生ごみ処理器については1基につき3,000円、電気式については、1基につき30,000円を限度とする(生ごみ処理器のみ1世帯2基まで補助)。
	浄化槽設置整備補助事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道事業認可区域以外の地域において、浄化槽を設置する個人に対し、補助金を交付する。
登米市	生ごみ処理器等購入補助金交付事業	収集ごみの軽減及び減量意識の高揚を図る容器等を購入し、容器等を有効利用したものに、補助金を交付する。
	ごみ集積所設置補助事業	環境美化意識の高揚と計画的なごみ収集を促進するため、ごみ集積所を設置する行政区に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。
栗原市	ごみ集積所設置補助金交付事業	ごみ集積所を設置することにより生活環境の整備を図り、さらには、ごみの減量化を推進するため、ごみ集積所の設置に要する総事業費の2/3の額とし、20万円を限度とし補助金を交付する。
	合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道計画区域と農村集落排水事業区域以外の地域において、合併浄化槽を設置する者に補助金を交付する。
	排水設備設置工事費補助金交付要綱	生活排水による水質汚濁を防止するため、公共下水道事業並びに農業集落排水事業における排水設備の設置をする者に対し、補助金を交付する。
東松島市	生ごみ処理器等購入助成事業	生ごみ処理器(コンポスト)又は電動生ごみ処理機の購入者に対して、購入金額の半額(処理器は1基3,000円、電動生ごみ処理機は25,000円を限度とする)を補助するもの。
	合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道計画区域と農業、漁業集落排水事業区域以外の地域において、合併処理浄化槽を設置する者に補助金を交付する。
大崎市	生ごみ処理器設置奨励事業	家庭から排出される生ごみの減量化及び堆肥化による有効利用を促進するため、生ごみ処理器を購入する者に対し、購入費用の一部を助成
	電気式生ごみ処理機奨励事業	家庭から排出される生ごみの減量化及び堆肥化による有効利用を促進するため、電気式生ごみ処理機を購入するものに対し、購入費用の一部を助成
蔵王町	生ごみ処理器設置事業	家庭の生ごみを堆肥化し、ごみの減量化を促進するため、生ごみ処理装置の斡旋及び補助金を交付する。
七ヶ宿町	生ごみ処理器購入費補助金交付事業	家庭から排出されるごみの減量化の一環として、生ごみ処理器購入者に対し、補助金を交付する。
大河原町	生ごみ処理購入費補助事業	家庭から排出される生ごみの減量及び堆肥化による有効利用を促進するため、生ごみ処理機を購入する者に対し、購入費の一部を補助する。

村田町	村田町生ごみ処理器設置奨励事業	家庭排出生ゴミの減量及び堆肥化資源利用を目的とし、処理器購入費補助を行い、普及促進を図る。
柴田町	柴田町生ゴミ処理容器設置補助事業	一般家庭から排出される生ごみを有効利用し、ごみの減量化を図るため、EM式堆肥化容器及び電気式生ゴミ処理機購入者に対し補助金を交付
川崎町	生ごみ堆肥化容器補助事業	生ごみを堆肥化して資源化を図る。生ごみ処理容器購入者に対し補助金を交付
丸森町	生ごみ処理機等購入費補助事業	一般家庭から排出される生ごみの減量及び堆肥化による有効利用を図ることを目的に、処理機等を購入した住民へ費用の一部を補助
	住宅用太陽光発電システム導入助成事業	地球温暖化などの環境問題やエネルギー問題を地域として取り組み、水と緑の豊かな自然を生かした環境にやさしい町づくりをすすめるために、住宅に設置する太陽光発電設備について費用の一部を補助
巨理町	巨理町生ごみ処理器購入補助金制度	一般家庭から排出される生ごみの減量及び堆肥化としての資源化による再利用を図ることを目的として、処理容器等を購入及び設置する町住民に費用の一部を補助する。
	リサイクル情報バンク	町内の一般家庭において不要となった生活用品等の情報収集を行い、これを町民に紹介しその活用を図ることにより、資源の節約及び町民の消費生活の合理化に努め、ごみの減量化を促進する。
	合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道計画区域と農村集落排水施設区域以外の地域において、合併処理浄化槽を設置する者に補助金を交付する。
山元町	山元町生ごみ処理器設置推進事業	一般家庭から排出される生ごみの自家処理を促進し、ごみの減量化推進と普及を図るため、山元町公衆衛生組合連合会が行う生ごみ処理器共同購入事業に要する経費について補助金を交付
	不要品リサイクル掲示板 もったいない市	町内の一般家庭で不要になった生活用品等の情報を受け付け、広報及び町のホームページに掲載し、希望者に譲渡することで、ごみの減量化を促進する。
松島町	松島町合併処理浄化槽設置整備事業補助金	生活排水等による公共用水域の水質汚濁を防止するため公共下水道計画区域外の地域で合併処理浄化槽を設置する者に対して補助金を交付する
七ヶ浜町	七ヶ浜町生ごみ処理器等購入費補助事業	家庭から排出される生ごみの減量を目的に、生ごみを堆肥化する処理容器等の購入費を補助する。 生ごみ処理容器 上限3,000円 一世帯2基まで 電気式生ごみ処理機 上限25,000円 購入額の1/2
	EMボカシのつくり方・使い方講習会	家庭でできる資源循環である生ごみの堆肥化を推進するために、EM技術の普及を目的とした講習会を開催した。
利府町	利府町生ごみ処理器等購入費補助事業	一般家庭から排出される生ごみの減量及び堆肥化等を促進するため、屋内設置型生ごみ処理器及び家庭用電気式生ごみ処理機を購入する住民に対し、その購入費の一部を補助する。
	利府町合併処理浄化槽設置整備(又は維持管理)補助事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道事業認可区域以外の地域において、合併浄化槽を設置(維持管理)する個人に対し、補助金を交付する。
大和町	家庭用生ごみ処理機購入費補助制度	一般家庭から排出される生ごみの減量化及び堆肥化等による有効活用を図るため、一般家庭用生ごみ処理器及び電気式生ごみ処理機を購入する者に対し補助金を交付 一般家庭用生ごみ処理器 一基当たり2,000円(一世帯2基まで) 電気式生ごみ処理機 購入費の1/2 20,000円
大郷町	大郷町生ごみ処理機購入補助事業	生ごみ処理機購入に対する補助。
富谷町	富谷町生ごみ処理器設置及び電気式生ごみ処理機設置奨励補助事業	生ごみの減量化及び堆肥化としての資源化を図るため、町の幹線する生ごみ処理器を設置する者及び電気式生ごみ処理機を購入する者に対して補助金を交付
大衡村	生ごみ処理機購入補助金	生ごみの肥料化によりごみの減量化を図り、資源化をすすめる。処理機購入補助金を交付
加美町	生ごみ処理器設置奨励事業及び家庭用電気式生ごみ処理機購入費補助事業	一般家庭から排出される生ごみの減量及び堆肥化等による有効活用を図るため、屋内ごみ処理器を設置する者及び電気式生ごみ処理機を購入する者に対して補助金を交付する。 屋内生ごみ処理器 上限2,400円 一世帯1基 家庭用生ごみ処理機 購入費の1/2 上限25,000円
	浄化槽整備事業	生活排水等による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道事業認可区域以外の地域において、合併浄化槽を設置する者に対して補助金を交付する。H19年度設置 81基
	住宅用太陽光発電システム導入助成事業	町内に居住し、または居住する目的で住宅を所有または建築する方で、住宅用太陽光発電システムを設置する方であって、電力会社と電灯契約を締結する方を対象に、1km当たり5万円(限度額20万円)を助成する。H19年度実績 11件
	クリーンエネルギー自動車(ハイブリット車)バッテリー交換時費用助成事業	自己所有の(法人及び個人含む)のクリーンエネルギー自動車(ハイブリット車)のバッテリーを交換した町内在住の方を対象に、当該交換時にかかる費用の1割を限度に助成する。H19年度実績 0件
涌谷町	生ごみ処理器購入助成金	生ごみ処理器(電動のみ)を設置するものに対し、購入費の1/2(上限20,000円)の助成金を交付。
	合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道事業計画区域と農業集落排水施設区域以外の地域に、合併浄化槽を設置する者に補助金を交付。
美里町	美里町生ごみ処理器等購入費補助金	一般家庭から排出される生ごみの減量及び堆肥化等による有効活用を図るため、家庭用生ごみ処理機を購入した者に対し補助金を交付 家庭用生ごみ処理機 購入費の1/2 上限30,000円
女川町	女川町生ごみ処理器設置奨励事業	コンポスト及び電気式生ごみ処理機を購入する世帯及び事業所に対し補助金を交付
	女川町合併処理浄化槽設置整備事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、公衆衛生の向上と生活環境の保全を図るため、公共下水道事業計画区域と農業集落排水施設区域以外の地域に合併処理浄化槽を設置する者に補助金を交付する。
本吉町	本吉町生活排水処理実施計画	合併処理浄化槽設置整備の普及、促進
南三陸町	南三陸町生ごみ処理機設置補助事業	家庭用生ごみ処理機購入者に対し補助金を交付する。
	南三陸町浄化槽設置事業費補助	生活雑排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽等の設置に要する経費を予算の範囲内において補助するもの。

表3-1-5 地域ぐるみでの環境負荷の低減に向けた活動への支援制度等

市町村名	制度等の名称	制度等の概要
仙台市	仙台市集団資源回収奨励金交付事業	仙台市に集団資源回収の実施団体として登録した団体に対し、体制づくりや育成強化を側面から支援する目的で、昭和50年度から奨励金を交付している。
	クリーン仙台推進員	ごみ減量・リサイクルの推進や地域環境美化などの地域での取り組みを促進するため、クリーン仙台推進員を対象とした学習会や施設見学会の開催、仙台メビウス通信の発行等を通じ、地域における活動を支援している。
	環境施設見学バスの運行	環境についての啓発を図り、ごみ減量・リサイクルの実践活動を促すため、昭和48年度から町内会などの団体を対象に「環境施設を見る会」を開催し、月曜日から金曜日まで専用の見学バスを運行している。
	食器洗浄車貸出事業	イベントでのごみの減量とリユースの推進を図るため、リユース食器180セットと食器洗浄機を搭載した食器洗浄車「ワケルモビル」の貸出を行うもの。
	集団資源回収保管庫の貸与事業	集団資源回収を推進するため、実施団体に対し、地域住民が資源物を随時持ち込むことのできる保管庫を貸与する。(平成19年度末までに累計90基設置)
石巻市	市内清掃奉仕活動	環境美化推進事業計画に基づきクリーン・グリーン運動を積極的に推進しているが、その一環として、清掃奉仕活動を行う団体に対し、ごみ袋の支給等を行っている。
	集団資源回収実施団体補助金	集団資源回収を自主的に実施している子供会、町内会等の団体及び回収業者に対し、補助金を交付している。補助金 団体3円/kg、回収業者1円/kg
気仙沼市	資源化リサイクル奨励金交付事業	廃棄物の発生抑制や減量化を図るため、資源化物を回収して資源回収業者に売却した市内の団体にリサイクル奨励金を交付する。
白石市	まちをきれいにリサイクル運動報奨金交付事業	登録した地域組織団体の集団回収に対して報償金を交付
名取市	リサイクル活動推進事業奨励金	地域住民団体が自主的に実施する有効資源回収事業に対し奨励金を交付
多賀城市	集団資源回収	平成7年度に資源回収連絡協議会を設立し、活動補助金を交付している。協議会により、加盟団体に資源回収のための情報を提供するとともに資源回収に必要な物品の貸し出し及び活動回数に応じて奨励金を交付している。
岩沼市	リサイクル運動報奨金	ごみの減量化、資源化、再利用化対策として、各種団体が回収する資源物に対して補助、1kg当たり3円を報奨金として交付している。
	ゆずりあい事業	広報紙上に市民が不要になった物、欲しい物の情報を掲載し、リサイクルの推進を図る。
登米市	資源ごみ回収報償金交付事業	家庭から排出される一般廃棄物から資源ごみの回収を計画的に実施した団体に対して報奨金を交付。
	市内一斉清掃事業	環境美化意識の高揚を図り、豊かな自然と美しい環境を維持し、安全で快適な住みよい生活環境を確保する。
栗原市	廃棄物減量等環境美化推進員委嘱制度	ごみ減量、リサイクルの推進や地域環境美化などの地域での取組を進めるため、環境美化推進員を委嘱し地域での活動を支援。
東松島市	廃品回収団体及び廃品回収業者奨励金交付事業	資源ごみの集団回収団体及び業者に対し、重量に応じて奨励金を交付。
	ごみ集積所設置補助金	環境美化意識の高揚と計画的なごみ収集を促進するため、ごみ集積所を設置する行政区に対し、予算の範囲内で補助金を交付。
	市内一斉清掃	環境美化意識の高揚を図り、豊かな自然と美しい環境を維持し、安全で快適な住みよい生活環境を確保する。
大崎市	集団資源回収奨励金交付事業	資源回収を自主的に実施する団体に対し、補助金を交付。補助金3円/kg
	環境美化推進員(古川地域)	ごみ減量・リサイクルの推進や地域環境美化などの地域での取組を進めるため、環境美化推進員を委嘱し、地域での活動を支援
蔵王町	資源回収事業奨励金	ごみの減量化とリサイクル運動を促進するため、新聞、雑誌、ダンボール、衣類、雑紙等を回収し、その量に応じて各行政区に奨励金を交付する。
	ごみ集積所設置事業	ごみ集積所を設置する行政区に対し補助する。
大河原町	集団資源回収実施団体補助事業	地域組織団体が行う資源の集団回収に対して、予算の範囲内で補助金を交付し、ごみの減量と資源の有効利用を図ることにより、資源の節約及び町民の消費生活の合理化に努める。
	ごみ集積箱設置事業補助金	快適で良好な生活環境の形成・地域の活性化を図るため、ごみ集積箱設置に対し補助金を交付
村田町	21世紀の田園文化創造基金事業	緑豊かで活力ある田園形成のための地域活動の強化、支援を固めるため地方自治法第241条第1項に基づき設置。
柴田町	柴田町リサイクル活動奨励金交付事業	町内の地域組織団体が自主的に実践する有価物の集団回収を通じて行うリサイクル活動に対し、奨励金を交付
川崎町	ごみ減量化啓蒙活動事業	ごみ分別指導員により、行政区及び班単位、ごみ集積所において、ごみの分別の徹底などの啓蒙活動を実施し、ごみの減量化、リサイクルの促進を目指す。

丸森町	環境活動推進モデル事業	モデル地区を指定し、地域をあげて取り組むごみの減量化活動・リサイクル運動・環境美化活動等の活動資金の一部を補助する。
巨理町	ごみ集積所建設事業補助金	衛生的なごみの集積所を建設し、ごみの飛散を防止すると共に生活環境の保全及び環境美化に努める。
	リサイクル奨励金交付制度	資源ごみの回収を促進し、資源としての再利用可能な物資の回収が団体により行われることを推進するために、実施団体並びに登録業者にリサイクル奨励金を交付する。
山元町	ごみ集積所改修事業補助金	行政区に設置してあるごみ集積所の維持管理費に対し、補助金を交付する。
	快適なまちづくりリサイクル運動奨励金	町内の各種団体が再生資源の集団回収を通して行うリサイクル運動に対し、奨励金を交付することにより、廃棄物の減量化及び資源の有効利用の促進を図る。
松島町	地域清掃活動支援	地域及び各種団体が実施する清掃活動に対し、ごみ袋の支給及びごみの収集を行っている。
七ヶ浜町	七ヶ浜リサイクル運動補助制度	町にリサイクル運動団体として登録した団体に対し、資源回収実績に応じて補助金を交付する。
	七ヶ浜町環境美化促進補助事業	地域における環境美化活動を推進するため、その活動費の一部を補助する。
	七ヶ浜町環境美化推進員制度	不法投棄防止のための巡回、家庭ごみの排出指導、衛生消毒等に関する指導を実施するため45名を委嘱。
利府町	利府町リサイクル運動報奨金交付事業	町内の各種団体が再資源の集団回収を通じて行うリサイクル運動に対し、報奨金を交付する。
	利府町地域環境活動推進事業補助金事業	ごみの減量及びリサイクル活動、環境美化活動等に積極的に取り組む町内会に対して補助金を交付する。
	利府町環境美化推進員委嘱	地域からの美化活動を促進するため、町内会ごとに環境美化推進員を委嘱する。美化推進員は、集積所でのごみ排出指導や地域の不法投棄巡回監視、町主催のイベントにおける環境関連コーナーの補助等幅広く活動する。
大和町	資源回収実施団体奨励金交付事業	資源の有効活用をすすめるため地域組織や各種団体で行う資源回収活動に対して奨励金を交付するもの。
	環境美化施設整備事業費補助金	分別収集の円滑化及び環境美化を図るため、ごみ集積所の設置、整備に対し費用の一部を助成する。 事業費の1/2(上限25,000円)
大郷町	廃棄物減量推進員委嘱	一般廃棄物の適正な処理に熱意と識見を有する社会的信望がある者に廃棄物減量等推進員を委嘱し、一般廃棄物の減量のための町の施策への協力その他の活動を行う。
富谷町	富谷町集団資源回収奨励金交付事業	家庭の生活ごみの減量化とリサイクルの推進を図るため、資源ごみの回収に取り組む団体に対し、奨励金を交付
大衡村	資源回収奨励金	生活ごみから資源を回収し、減量化とリサイクルを図る。回収した団体に奨励金を交付
加美町	資源回収奨励事業	ごみの減量化とリサイクル推進のため、行政区、子ども会等が行う資源回収事業に対し、奨励金を交付する。
美里町	美里町リサイクル教育推進報奨金交付要綱	ごみの減量及び資源のリサイクル教育の推進を図るため、集団回収を実施する、児童・生徒を含む団体に、回収した資源ごみの数量により、報奨金を交付
本吉町	本吉町資源ごみリサイクル奨励金交付要綱	廃棄物の再利用を促進し、減量を図るため、資源ごみを集団回収し、資源回収業者に売却した団体に奨励金を交付
南三陸町	ごみ集積施設設置補助事業	快適で良好な生活環境の形成、地域の活性化を図るため、ごみ集積所設置に対し補助金を交付する。

表3-1-6 その他の市町村の取組

市町村名	制度等の名称	制度等の概要
仙台市	不法投棄防止対策	・不法投棄や不適正処理等の未然防止と迅速かつ的確な対応を図るため、産廃Gメンによるパトロールや民間事業者への委託による休日パトロールを実施している。 ・悪質な不法投棄に対応するため、移動式のカメラを導入し、不法投棄多発場所に設置し、監視体制を強化している。 ・産業廃棄物の不適正処理について市民から情報を得るため、24時間年中無休の電話窓口「産廃110番」を開設。
石巻市	不法投棄に関する情報提供に関する覚書(森林、郵便局)、協定書(タクシー)	不法投棄のパトロールは市及び委託業者で実施しているが、山林等カバーできない箇所は森林組合他2から情報提供を受けている。
気仙沼市	不法投棄防止パトロール	不法投棄を防止することにより、環境美化を推進し、生活環境を確保する。
白石市	白石市水道水源保護条例	水道法の規定に基づき、水道に係る水質の汚濁を防止し、安全で良質な水を確保するため、その水源を保護するとともに、住民がきれいな水を享受する権利を守り、現在及び将来にわたって住民の生命及び健康を守る。
	白石市空き缶等の散乱の防止に関する条例(ポイ捨て条例)	空き缶、吸い殻、ごみ等の散乱の防止について、市、市民等、事業者、土地所有者等の責務を明らかにするとともに、ごみ等の投棄の禁止などを定めることにより、これらの者が一体となって市全域の環境美化を推進し、もって快適で良好な生活環境を確保することを目的とする。又、ポイ捨て行為について意識改革を図り、その行為に対する一種のブレーキとしての役割と市の強い決意を示すため、市内全域を罰則の対象として、罰金を科することとした。
	白石市生ごみ資源化事業所「シリウス」運営事業	シリウスは、学校給食センターや市内の食品関連事業者などから排出される生ごみを収集(日量最大で3t)し、発酵処理して得られるバイオガスを燃焼発電することによって、施設電力の一部を賅うほか、ガスの燃焼による排熱を利用して温水(熱量)を発生させ、地下パイプで隣接の温室(農業ハウス)と給食センターへ供給している。温室では、室内の周囲に放熱チューブを配置して室温の維持に使用。また、給食センターでは、調理用の水道水の加熱に利用されており、資源循環型社会の構築に寄与している。
	不法投棄防止パトロール	不法投棄パトロール及び不法投棄防止啓発の実施。
角田市	廃棄物等の不法投棄に関する情報提供の覚書	郵便局は廃棄物等の不法投棄を発見した時は、その情報を市に提供するもの。
	不法投棄防止パトロール	不法投棄防止パトロールを実施し、不法投棄の早期発見と関係機関との連絡調整を行い、不法投棄の防止を図る。
	廃食用油(使用済み天ぷら油等)回収事業	従来燃やせるごみとして処理していた家庭系廃食用油を回収し、バイオディーゼル燃料(BDF)に再生するもの。回収した油は、再生業者に引き渡してリサイクルされる。平成19年10月からの6ヶ月間で380L回収(市役所回収)
	転入者マイバック配布事業	角田市環境衛生組合連合会の協力を得ながら、転入者に対して、マイバックを配布し、利用してもらうことで、ごみの減量化を推進する。平成19年度は約350個配布。
岩沼市	不法投棄清掃報償金	不法投棄防止のパトロール、清掃などを行っている団体に対し、報償金を交付している。
	不法投棄監視パトロール	定期的に市内ごみ集積所や山林、海岸林を巡回し、ごみの散乱防止、不法投棄防止を図る。
登米市	環境パトロール	市内を巡回し、不法投棄及びごみ集積所並びに野焼き等を直接指導、担当課へ情報を送り再発防止と周知を図る。
	登米市環境キャラクター制定事業	登米市からの地球温暖化を止め、環境と産業が共生した富める環境づくりを進めるため、登米市環境キャラクター(トメル君・オトメちゃん)を制定した
栗原市	不法投棄防止パトロール	・環境美化推進員や市有林監視員等の協力によるパトロール ・郵政外務職員が当該勤務中において廃棄物等の不法投棄を発見又は目撃した場合には、その情報を市に提供するもの
	不法投棄物撤去業務	年間2～3回、公共用地及びごみ収集ステーションに不法投棄されたゴミを撤去。
	不法投棄ごみのクリーンナップ作戦	年1回、公共用地に不法投棄されたごみの撤去
東松島市	不法投棄巡回監視員制度	不法投棄防止パトロールを実施。不法投棄防止啓発活動と不法投棄物の早期発見及び、各関係機関との連絡等を行い、環境保全に努める。
大崎市	不法投棄パトロール(古川地域)	不法投棄の予想される河川敷を中心に関係機関連携し、パトロールを実施
	不法投棄防止パトロール(松山地域)	環境衛生指導監視員が林道の不法投棄防止パトロールを実施する。
	不法投棄監視員(鹿島地域)	不法投棄監視員7名による不法投棄防止パトロール及び不法投棄防止啓発
	廃棄物不法投棄監視員(岩出山地域)	監視員5名が不法投棄防止パトロールを実施する。
蔵王町	蔵王町の環境保全に関する条例	環境の保全について基本的事項を定め、町、事業者及び住民等の責務を明らかにし、現在及び将来にわたり、自然と調和した良好な環境の確保に寄与することを目的とする。一般的な規定のほか、ゴルフ場や廃棄物処理施設等6施設を対象施設とし、当該施設を設置する事業場については、設置や変更等にあたり、町への事前協議を必要とする。
七ヶ宿町	不法投棄回収事業	ダム湖周辺を中心に町内の不法投棄を撤去し安全な水源地を目指す。
村田町	不法投棄防止パトロール	環境美化指導員・推進員及び緊急地域雇用特別対策事業を活用して、不法投棄防止パトロールを実施する。
柴田町	柴田町環境指導員設置要綱	ごみの散乱防止並びに不法投棄防止を図るため環境指導員を設置する。
川崎町	川崎町環境美化指導員制度	生活環境保全及び公衆衛生の向上とごみの散乱防止並びに不法投棄防止を図ることを目的とする。

	川崎町不法投棄監視連絡員制度	生活環境保全及び公衆衛生の向上と不法投棄の増加が予想されることに伴い、より広範で効率的な監視体制を確立するため、町民の協力により地域に密着した監視体制の強化を図る。
巨理町	廃棄物適正処理巡視指導員設置	廃棄物の不法投棄の防止を図るため、町内を巡回し不法投棄の早期発見に努めるとともに、廃棄物の適正な処理の指導を行う。
山元町	不法投棄防止パトロール	不法投棄の防止及び環境美化の啓蒙を目的に巡視員により町内全域を巡視、不法投棄ごみの撤去活動を実施
松島町	環境美化推進員	ごみ集積所でのごみ分別指導及び不法投棄防止・早期発見のためのパトロールを実施
	松島町リサイクル対策審議会	一般廃棄物の減量化及びリサイクルの推進に関する町の施策について調査・審議を行う。
	ごみ処理施設見学会	ごみの減量化・3Rの推進を目的とし、ごみ処理施設の見学会を実施した
七ヶ浜町	しちがはまクリーンサポートプログラム	町が住民や事業者とパートナーシップを構築し、清掃活動を行うことにより、不法投棄・ポイ捨てごみのない快適で美しい町づくりを推進する。
利府町	廃棄物等の不法投棄に関する情報提供の業務委託	郵便局職員が郵便外務業務中に廃棄物等の不法投棄を発見又は目撃した場合の情報提供について利府郵便局と業務委託契約を結んでいる。
	利府町環境行政推進懇話会	町民・事業者・関係行政機関から意見や提案を聴取しながら、町の実情に即した効果的な環境施策を推進するために設置。
大和町	大和町環境美化推進員設置	地域環境美化の促進を図るため設置するもの。
	不法投棄パトロール	町内の快適な環境を保全するため、廃棄物のポイ捨て、不法投棄を防止するため定期的な巡視をし、発見した場合には速やかに撤去するため業者と委託し、美しい郷土づくりに努めるもの。
	まほろば観察隊	町の環境基本計画に基づき、町民参加による身近な環境調査・学習を実施して、町民が町内の自然環境に親しみ、併せて町内に生息する動植物等を継続的に観察記録する仕組みづくり。
	環境家計簿・環境パンフレット作成事業	地球温暖化の深刻な問題を町民のCO2削減に繋げてもらうため、環境家計簿を作成した。
大郷町	大郷町環境クリーン巡視員委託業務	廃棄物のポイ捨て、不法投棄を防止し、快適な環境を保全するために環境クリーン巡視員が町内を巡回
	環境美化推進員	自主的・奉仕活動の促進及び助長、ごみの散乱及び清掃活動状況の調査及び報告等、環境美化の促進を図る。
富谷町	環境衛生推進員設置	町民の生活環境の保全及び環境衛生思想の普及並びに環境美化の促進を図るとともに、町の環境衛生事業の効果的な推進を図るため設置するもの。
大衡村	不法投棄防止パトロール	村内における不法投棄の現状を的確に把握するため、4名の監視員を委嘱し、不法投棄の防止・発見に努める。村を4つのブロックに分け、月2回のパトロールを実施。
色麻町	不法投棄防止パトロール	衛生組合長の協力を得て年間を通してパトロールを実施。
加美町	不法投棄防止パトロール	7名の不法投棄防止員を委嘱。週1日林道沿線、河川敷を中心に巡視を行い、不法投棄の防止、発見に努める。
涌谷町	不法投棄防止パトロール	町内林道・河川敷を、不法投棄防止監視員(6人)が不法投棄防止パトロールを実施する。
女川町	不法投棄防止パトロール	定期的に町内の国・県道及び林道等を巡回し、不法投棄の防止を図る。
本吉町	本吉町公害防止監視員設置規定	公害を未然に防止し、町民の衛生的な生活を確保するために設置する。
南三陸町	環境美化地区巡回パトロール	「ポイ捨て禁止及び環境美化を推進する条例」の制定を機会に町、行政区長、公衆衛生組合、地区契約会、婦人防災クラブ、PTA、婦人会、産業団体等合同による町内環境美化推進のパトロールを実施し、併せて不法投棄現場等の各種ごみの回収を実施する。
	南三陸町職員環境美化推進活動	毎年6月5日「環境の日」、職員が率先して町内の清掃活動を行い南三陸町のクリーンなイメージをPRするとともに職員環境美化意識の高揚を図る。

市町村の環境保全に関する普及啓発

表3-1-7 環境保全に関するイベント等の開催状況

市町村名	イベント等の名称	内 容	主 催 者	場 所	開催日時等	参加者数等
仙台市	全市一斉「ボイ捨てごみ」調査・清掃キャンペーン	参加者が「キレイにし隊」「教えてみ隊」「考えてみ隊」の3コースから好きなコースを選び、期間内に好きなときに好きな場所で清掃活動などを行い、その結果をレポートで市に提出する。	仙台市	市内全域	(春)5月26日 ～6月17日 (秋)9月22日 ～10月14日	(春)14,003人 (秋)14,854人
	地球温暖化防止フォーラム	地球温暖化問題のシンボルとしてシロクマを用い、啓発のためのセミナー、展示等のさまざまな催しを実施した。	仙台市、仙台市地球温暖化対策推進協議会、宮城県、ストップ温暖化センターみやぎ	せんだいメディアテーク1F	2月2日～3日	約700名
	エコバックデザインコンテスト2008	地球温暖化問題をテーマにエコバックのデザインを募集した。公開審査は平成20年2月3日にせんだいメディアテークにて実施した。	仙台市地球温暖化対策推進協議会、仙台市	せんだいメディアテーク	募集期間12月10日 ～1月15日 公開審査2月3日	応募数97点
	仙台市水環境プラン推進事業仙台天水桶手作り講座	屋根に降った雨水を雨桶から集めてウイスキーの空き樽に貯め、再利用することで穏やかに川に戻している「まちの中の小さなダム＝天水桶」のつくり方の講座	仙台市	ニッカウヰスキー仙台工場	6月2日	48人(見学者込)
	「持続可能な未来プロジェクトin仙台」	「持続可能な未来プロジェクトin仙台」の企画、選考を公開コンペ方式で実施した。また、ESDについて考えるワークショップを同時開催した。	杜の都の市民環境教育・学習推進会議	仙台市民活動サポートセンターセミナーホール	6月16日	約50人
	「CO2削減・ライトダウン」キャンペーン	6月の環境月間に、市内のランドマーク的なライトアップ施設の消灯を行い、地球温暖化防止に向けた取組の必要性についてPR	仙台市	市内の放送用鉄塔ほか、83施設	6月22日～24日	
	かんきょうチャレンジコンクール	市内の小中学生のグループ・個人を対象に、自由に環境に関するテーマを選ぶ「かべ新聞、部門及び「環境と交通」をテーマとした「絵画」部門と、15歳以上(中学生除く)を対象に「ふるしきデザイン」部門の3部門を実施し、作品を募集・表彰した。	仙台市		募集期間 6月29日～9月14日	167作品 (延べ280人)
	100万人のごみ減量大作戦事業者向けキャンペーン	事業所での分別の徹底を呼びかけるため、「ワケルファミリー」を活用したポスターや事業ごみ処理のパンフレットなどを作成し、市内の事業者へ配布するもの、併せて「事業者向け研修会」や訪問によるごみの排出指導を行っている。	仙台市	市内全域	7月1日～3月31日	
	せんだいエコ・チャレンジ	家庭などにおける暮らしを自己チェックし、環境にやさしいライフスタイルを身につける。通年開催しているが、普及のためのキャンペーンを開催した。	杜の都の市民環境教育・学習推進会議(キャンペーンは仙台市交通局と共催)		通年。キャンペーンを夏(7月14日～8月31日)に開催。	キャンペーン参加者 2,525人
	夏の地球温暖化防止キャンペーン	地球温暖化防止セミナーを開催し、映画上映と講演を行った。「夏・環の暮らし」と題して、冷房と頼らない生活の知恵を募集・紹介した。	仙台市・仙台市地球温暖化対策推進協議会	せんだいメディアテーク7F	7月7日 7月13日～8月31日	350名 49名
	エコフェスタ2007	楽しみながら自らのライフスタイルを見直し、ごみの減量やリサイクルへの理解を深めていただくため、様々な企画を実施。仮想店舗「エココマート」、生ごみ堆肥作り実践講座、100万人のごみ減量クイズ大会、リサイクルマーケットほか	仙台市、アメニティ・せんだい推進協議会	勾当台公園市民広場	9月2日	7,000人
	環境フォーラムせんだい2007ストップ・ザ・温暖化！～わたしたちができること	身近な生活と地球温暖化防止の取組について、体験型ブースなどで楽しみながら理解するためのイベントを開催した。また、環境ショート映像コンテストを実施し、市内5大学で上映会審査会を行った。	仙台市、杜の都の市民環境教育・学習推進会議	せんだいメディアテークオーブンスクエア	11月25日	1,800人 上映審査会 254名 応募23作品
	環境講演会	「地球温暖化とわたしたちのくらし」をテーマに講演会(各1回)を開催。	仙台市、杜の都の市民環境教育・学習推進会議	エルパーク仙台スタジオホール 仙台市民活動サポートセンター セミナーホール	12月17日 12月20日	140名
	子どもの自然体験学習林	小学生とその保護者を対象に里山の間伐作業の体験や、間伐材を利用した作品作りなどを行う緑の体験教室	仙台市	泉区寺岡2丁目、太白区上野山1丁目、太白区八木山南5丁目	8月～11月	353人
	100万人のごみ減量大作戦市民向けキャンペーン	ごみの減量と分別の徹底を呼びかけるため「ワケルファミリー」を活用したポスターなどを作成し、各町内会に配布するほか、新聞・ラジオ・ホームページなどで周知を図っている。また、参加型イベントも実施している。	仙台市	市内全域	11月1日～30日	
	生ごみリサイクル実践講座	家庭から出る生ごみの減量・リサイクルを推進するため、生ごみたい肥化容器や電気式生ごみ処理機の使い方、タンボール式生ごみたい肥化の方法などの実演・説明を行っている。	仙台市	市庁舎	年6回	192名
	タンボール式生ごみたい肥化出前講座	タンボールを使った生ごみたい肥化方法の出前講座を行い、受講者にはモニターとして、たい肥化に必要な基材の配布を行っている。	仙台市	町内会集会所等	年15回	430名
	みんなですすめよう！ごみ減量・リサイクル展	ごみ減量・リサイクルを推進する上で、市民の主体的な活動は極めて重要であると考えられることから、普及・啓発のための展示会を開催することにより、多様な市民活動の紹介を通じて、市民のごみ減量・リサイクル活動への参加と意識啓蒙を図る。	アメニティ・せんだい推進協議会	東北電力グリーンプラザアキアホール	6月5日～9日	1,109名
石巻市	環境フェア2007	市民及び事業者に対し、地域の環境問題や地球環境問題に関する知識の普及・啓発を図るため実施している。参加団体は、行政をはじめ、企業、エコクラブなど16団体であり、地球温暖化防止のパネル展示、リサイクル品の抽選会、エコグッズの紹介、ウォークラリー、もったいない市(フリーマーケット)などを行った。	石巻市	石巻文化センター	9月23日	約1,500人
	ボイ捨て禁止キャンペーン	ごみのボイ捨てを抑制し、ごみは持ち帰る運動を進めることにより、市民一人ひとりの環境に対するマナーやモラルを向上し、清潔で美しい町作りの推進を図るため、市民総ぐるみの運動としてキャンペーンを実施した。	石巻市、石巻環境美化推進協議会	蛇田地区	11月5日	約100人
	海岸清掃	海水浴場の清掃活動	クリーン白馬会、河北地区保健衛生連合会	長面海水浴場	7月8日	約150人
	ビューティフルはくクリーン作戦	地区民総ぐるみで国道、県道、市道沿いの清掃活動を実施した。	ずばらしいはくを創る協議会、石巻市	河北地区全域	4月14日、9月15日	延べ3,650人
	環境美化運動	環境美化の日を設定し、地区内一斉に清掃活動を実施	石巻市、公衆衛生団体連合会雄勝支部	雄勝地区全域	6月10日、9月9日	約1,000人
	環境美化行動の日(クリーン作戦)	環境美化に対し、市民に認識を深めてもらうために、道路・側溝・公園等での除草及び空き缶拾い等の清掃活動を実施	石巻市、石巻市河南地区衛生組合連合会	河南地区全域	6月3日、9月2日	約2,000人

	みんなで創ろう美しい町ビューティフルきたかみ2007クリーン作戦	地区民総ぐるみで海岸・河川・道路などの清掃活動を実施	すばらしい北上を創る協議会	北上地区全域	5月6日	860人
	海岸清掃	岩手県から宮城県までの北上川流域6市町村、一般住民、児童生徒が、北上川河口の追波湾に漂着しているごみ等の清掃活動を実施	北上川流域市町村連携協議会	北上町月浜地内	7月14日	600人
	海浜清掃	牡鹿地区の海水浴場の海開き前に、地元行政区・婦人会・地区内の小中学生が砂浜の散乱ごみの回収や除草作業を実施した。	石巻市	十八成浜海水浴場、網地白浜海水浴場	7月4日、7月11日 7月16日、8月1日	延べ240人
	クリーン作戦	桃生地区民総ぐるみで県道、市道沿いの清掃活動を実施。	石巻市桃生町地域ぐるみ青少年健全育成協議会	桃生地区全域	7月22日 7月29日 8月5日	延べ650人
	「まちや川をきれいにする運動」作文ポスターコンクール	市民のなお一層の環境美化に対する意識高揚を図るため、次世代を担う市内小中学生を対象に、美しいまちづくり、美しい北上川をテーマに作文・ポスターを募集した。	石巻市、石巻市環境美化推進協議会		募集期間 6月27日～9月5日	応募数 作文88点 ポスター206点
	第84回石巻川開き祭りにおけるひらえは街が好きになる運動	第84回石巻川開き祭り陸上行事会場内に「エコステーション」を設置し、来場者にポイ捨ての減少、マナーの向上を呼びかけ地域の環境美化を図った。	石巻川開実行委員会	んぼん舗まつり会場(石巻駅前)及びアイピア通り	8月1日、8月2日	約2,800名
塩竈市	ごみの相談・分別体験コーナー	民間が開催するフリーマーケット会場に開設し、正しいごみ分別の説明と、ごみ減量・リサイクルの推進をPR	マリンゲート塩釜・みやぎ生協杉村の来店	塩竈市	4月23日～24日	相談者13人 分別体験者48人
	市民清掃	市内全域において、町内会毎に散乱ごみの収集及び除草等、環境整備を行う。	塩竈市	塩竈市内全域	4月17日 5月19日 10月16日	町内会150団体
	環境パネル展	塩竈市環境基本計画関連、清掃工場を見学した小学生が作成したかべ新聞、廃棄物やリサイクル状況等の環境現況関連、市民の環境配慮行動アンケート結果や市民の環境活動の紹介などを分かり易くパネル展示し、環境に関する市民の関心を高めた。	塩竈市	生涯学習センター「ふれあいエス塩竈」	6月1日～5日	開催期間中の施設全体の入場者数 130人
	しおがま環境講演会	斎藤武雄東北大学教授を講師に迎え、年々深刻化している地球温暖化の影響について、その対策として太陽エネルギーなど自然エネルギーの活用方法及び塩竈市が進むべきこれからの道について、多角的にご講演いただいた。	塩竈市	生涯学習センター「ふれあいエス塩竈」	12月10日	113人
	ごみ処理施設見学	小中学校・町内会等の団体を対象に、ごみ処理施設の見学会とごみ処理の説明、ごみ減量・リサイクルの推進をPR	塩竈市、各団体	環境課、清掃工場リサイクルセンター埋立処理場	年間を通じて19回	小中学校6校522人 町内会等団体13団体 310人
気仙沼市	気仙沼市環境美化市民総ぐるみ運動	気仙沼市の自然を大切に、清潔で美しく住みよいまちづくりをすすめるため、市民及び関係機関・団体の協力を得て市内全域で清掃活動を市民総ぐるみにより実施した。	気仙沼市	気仙沼市全域(唐桑地域を除く)	6月3日	市民等約8,200人
	環境教育講座	食を育む自然環境の保護の必要性について考えることを目的に、市内小学校を対象に講師を派遣し、「海の環境と生命」をテーマとする講義を実施した。	気仙沼市	気仙沼市立気仙沼小、南気仙沼小、鹿折小、白山小、面瀬小、陸上小、大島小、唐桑小、小原木小	6月12日 H20.1月25日	～427人
	第13回花とみどりのまちづくりの緑	緑豊かな潤いとゆとりあるまちづくりを進めるため、緑化に対する理解と関心を深め、市民による花と緑の美しいまちづくりを推進し、運動の拡大を図ることを目的に実施している。	気仙沼市、教育委員会、市緑化推進協議会、市民憲章推進協議会	気仙沼市民健康管理センター「すこやか」	10月27日	130人
	エコ・フェスタ～みんなでつくるエコシティ気仙沼～	市内で活動する環境保全等に取り組んでいる団体等と連携し、市民等の環境に対する意識の高揚と自主的な活動の推進を図ることを目的に開催した。	エコ・フェスタ実行委員会	市総合市民福祉センター「やすらぎ」	7月8日	500人
	唐桑地域内一斉清掃	住みよい生活環境を実現するため、町民の公衆衛生思想の向上に資するとともに、環境衛生活動の実現と強化につとめる。	気仙沼市、唐桑町公衆衛生組合連合会	唐桑地域内全域	4～5月 7月 9～10月	約2,000人×3回
	市指定文化財「九九鳴き浜」清掃	「九九鳴き浜」は石炭粒を多く含んだ砂で形成された砂浜で、砂が乾いたときに歩く「キュッキュ」音がするが、ごみ等の不純物が多いと、音がでなくなるので、貴重な美しい砂浜を維持するため、清掃活動を実施している。	気仙沼市、気仙沼市教育委員会、唐桑町海友会、唐桑町子ども会育成会連合会、宮城県漁協唐桑支所、社会福祉法人高松園、国立公園パークボランティア	唐桑町九九鳴き浜	7月27日 3月14日	129人 67人
白石市	市内一斉クリーン作戦	全市民が、一斉に各自自治会内に設置している集積所並びに住居周辺の道路等の清掃を実施する。	白石市・白石市公衆衛生連合会	市内全域	4月1日 9月30日	6,879人 7,318人
	環境PR(さわやかフェスティバル)	「環境コーナー」を設置し、紙・あき缶・ペットボトル等のリサイクルに関するパネルの展示や、みやぎ省エネ行動宣言登録者にエコバックを配布した。また、市内事業者の環境活動報告を実施した。	白石市	白石市文化体育活動センター(ホワイトキューブ)	7月21日	全体入場者2,100人
	白石市公衆衛生大会	各地域における公衆衛生思想の啓蒙、保健活動の推進に積極的に取り組まれた方々の表彰並びに今後の組合の活動方針を決定する。	白石市公衆衛生組合連合会	白石市文化体育活動センター(ホワイトキューブ)	12月3日	約300人
名取市	「環境フェア」	「ふるさと名取秋まつり」に「環境フェア」のコーナーを設け、「フリーマーケット」、「ごみ減量リサイクル・地球温暖化防止等のパネル展示」、「水生生物の展示」等を実施。	名取市	市民体育館前広場及び館内	11月3日	約1,000人
	フリーマーケット	市役所前等の広場を利用し、リサイクル活動の一環として実施する。	名取市ごみ減量等推進協議会、名取市	市役所前広場、市民体育館前広場	5月28日、11月3日	100店舗2,500人
	閉上海岸一斉清掃	環境美化に対する意識を高める契機として、全市民参加での海岸の清掃活動を行った。	名取市	閉上海岸一帯	6月3日	約600人
	自然観察会「植物」	植物観察会を通して自然環境保全の啓蒙を図る。	名取市	国指定重要文化財洞く家住宅宮城県泉民の森	7月28日 10月20日	16人 21人
	自然観察会「ホタル」	市内に生息するホタル(ヘイケ、ゲンジ等)の観察を行う。	名取市	名取市斎場周辺、愛島笠島地区	6月22日	24人
	名取市写真コンクール	「環境の部」、「観光の部」の2本立てで実施。「環境の部」では、名取の身近な自然に目を向けた動植物、自然の風景などの写真を展示。	名取市	名取駅東西自由通路、仙台空港ビル他	11月26日他	42人 66点
	自然観察会「野鳥」	名取川河口に群がる野鳥の観察を実施する。	名取市自然と地域とのふれあい活動委員会、名取市	名取川河口	1月19日	62人
	地球温暖化防止に関する講演会	宮城大学准教授アン・マクドナルド氏による講演、演題「自然との共生、地球温暖化を抑制し、美しい自然を未来へつなぐ」について、豊かな地球環境を永く後世に引き継いで行くため、私達人間は何をすべきか、市民の環境意識高揚を図る目的で開催。	名取市	名取市文化会館中ホール	10月31日	150人

角田市	市内一斉クリーン作戦	春季と秋季に市内全域の道路等周辺の散乱ゴミ(缶・びん等)と側溝等を清掃する。	角田市、角田市環境衛生組合連合会	市内全域	4月15日、9月9日	10,000人
	ごみを減らそう懇談会(環境学習会出前講座)	ごみの現状、ごみ処理の仕組みを理解することで、ごみの分別徹底の重要性とごみ減量化の認識を深めるための懇談会を開催した。	角田市、自治センター、環境衛生組合ほか	自治センター 行政区公民館等	年間を通して32回	1,090人
	環境意識啓発用冊子	環境教育の教材として作成した冊子を市内小学校3・4年生に配布し、活用してもらう。	角田市	市内小学校9校	6月	小学3・4年生 521人
	ごみ処理施設見学体験学習会	市民が角田衛生センターと仙南リサイクルセンター、仙南最終処分場及び古紙問屋を見学し、ごみ処理の現状について学習する。	角田市、角田市環境衛生組合連合会	角田衛生センター、 仙南リサイクルセンター、 仙南最終処分場、古紙問屋	年間を通して9回	市民183人
	環境フォーラム	講演会「地球温暖化を昆虫の世界から考える」の開催。市内企業の地球温暖化防止対策の実践活動報告により、地球温暖化に関する問題を認識する。	角田市	角田市市民センター	2月16日	204人
	地球温暖化対策啓発活動	宮城県地球温暖化対策協議会の啓発物品を各種イベントの際に配布した。	角田市、ミネ幼稚園、角田市生活学校、角田市商工会青年部	各イベント会場内	6月5日 7月29日 8月12日 8月29日 9月29日 12月7日 2月16日	約1,500人
	ごみ減量講習会(マイバック作成講座)	家庭で不要になった廃傘を利用し、マイバック(買物袋)を作成し、ごみの減量化・資源化及び再利用化の意識を高め、物を大切にすることを育んだ。	角田市、自治センター	自治センター	10月17日・18日	33人
多賀城市	市内在住ボランティアによる市内美化活動	地域のごみ拾いや緑化活動を行い、環境保全を図る。		多賀城市内	随時(22回実施)	延べ1,524人
	市民清掃	年3回地域の環境整備を行う。	多賀城市	市内全域	4月、7月、10月	
	水生生物調査	市民団体と協力して水生生物調査を実施し、市民と自然とのふれあいの場である砂押川の状況を継続的に監視していく。	多賀城市	砂押川	6月1日	13人
	多賀城市環境美化団体情報交換会	多賀城市内で清掃、環境美化を行っているボランティア団体相互の連携を図るため、意見交換会を実施した。	多賀城市	多賀城市役所	3月7日	14人
	環境パネル展	市民に対し環境配慮行動及びごみ減量の啓発を行い、環境への関心を深めてもらうために実施した。	多賀城市	多賀城市役所ロビー(1階)	5月25日～6月8日	
	一般廃棄物処理施設等見学会	ごみの減量化及びリサイクルを促すことを目的として、市民を対象に、一般廃棄物処理施設の見学会を実施した。	多賀城市	宮城東部衛生処理組合・森郷一般廃棄物最終処分場	10月16日	13人
	自然観察教室	小学生のうちに自然とふれあい、自然を保護することを考え、将来の環境に配慮できる感覚を養うため自然観察教室を開催	多賀城市	太白山自然観察の森	7月31日	39人
	市立小中学校児童生徒による美化活動	児童生徒による通学途中に通学路のごみを拾い集め、市内の美化を行う。	多賀城市	市内通学路	11月1日	5,587人
岩沼市	春の早朝クリーン岩沼	環境月間にちなみ、市民が一丸となり市内の道路や公共施設等の清掃活動を実施した。	岩沼市、岩沼市公衆衛生組合連合会	岩沼市内全域	6月3日	4,348人
	地球温暖化防止作品コンクール	地球温暖化防止に関する標語及びポスターを児童生徒から募集した。また、「食育健康フェア」において優秀作品の表彰及び展示を行い、温暖化防止の意識の高揚と啓蒙を図った。	岩沼市、岩沼ライオンズクラブ、岩沼ロータリークラブ、岩沼市公衛連	表彰式 岩沼市民体育センター	募集期間 7月5日～8月31日 表彰式10月21日	応募作品数 84点
	秋のクリーン岩沼環境美化市民行動の日	環境衛生週間にちなみ、市民が一丸となり市内の道路や公共施設等の清掃活動を実施した。	岩沼市、岩沼市公衆衛生組合連合会	岩沼市内全域	9月9日	4,867人
	環境コーナー	地球温暖化防止やグリーン購入、ごみ減量化・リサイクルに関するパネルの展示等の啓蒙活動を行った。	岩沼市、宮城県地球温暖化防止活動推進員	岩沼市民体育センター	10月21日	700人
	環境教室	一般市民を対象とした宮城県地球温暖化防止活動推進員等による講演及び子どもを対象とした「世界にひとつだけのマイバックイベント」等、市民提案事業として3回の環境教室を開催し、温暖化防止の意識の高揚と啓蒙を図る。	岩沼市、宮城県地球温暖化防止活動推進員	岩沼市中央公民館、 岩沼市民体育センター	10月6日 10月21日 11月16日	延べ152人
登米市	長沼・水環境フェア	長沼・長沼川の水質浄化の啓蒙活動と、簡菜を特産品として紹介する機会として開催。	長沼野菜いかだの会、JAみやぎ登米追簡菜生産者	長沼親水公園	8月5日、8月6日	
栗原市	市内一斉清掃	市内の環境美化を推進するため、市民総ぐるみで、ごみ・空き缶拾い、側溝の汚泥清掃を実施。	栗原市、栗原市公衆衛生組合連合会	栗原市全域	4月～翌年3月(10回)	約14,500人
	花いっぱい運動	地域において行政区内・花壇等の育成管理など、花いっぱい運動の実施。	一迫花と緑のまち推進協議会	一迫地区	随時	一迫地区住民
	瀬峰地区産業まつり	展示部門に環境コーナーを設け、ごみの分別方法やごみの減量化を啓発。	瀬峰産業まつり実行委員会	瀬峰トレーニングセンター	11月12～13日	約1,000人
	ごみの分別と出し方説明会	ごみの分別について説明会を開催し、ごみの減量化・再資源化に努める。	栗原市	瀬峰地区	随時(2ヶ所)	約60人
	環境美化ボランティア活動	地区幹線道路沿い等の空き缶、ごみ拾い等の清掃ボランティア活動	けぼの会	篤沢(細倉)地区	4月17日	約20人
	栗原市環境フェア	環境・ごみ減量化、省エネ・省資源等の普及啓発イベント小・中学校「環境・リサイクル・ごみ減量化」の作品展示/牛乳パック紙漉体験/ペットボトル工作/リサイクルおもちゃ作成/エコクッキング紹介/空き缶選別機(篤沢工業高校生徒作品)/リフォーム展示会/生ごみ処理機展示・講習会/フリーマーケット/公共下水道接続普及啓発展示/その他	栗原市	細倉メインパーク	10月16日	約500人
	道路愛護	市内の道路、道路敷の草刈り、ごみ拾い等の清掃。	栗原市、栗原市道路愛護委員会、栗原市公衆衛生組合連合会	市内の幹線道路	8月1日～31日	約2,500人
	河川愛護	市内の河川の草刈り、投棄ゴミの収集	栗原市、栗原市河川愛護委員会、栗原市公衆衛生組合連合会	市内の河川・堤防	7月1日～31日	約2,500人
東松島市	市内一斉清掃事業	市内居住地周辺・道路側溝等の清掃活動	東松島市	東松島市一円	5月～8月各地区において実施	約8,000人
	大曲浜クリーン作戦	大曲浜海岸線へ投棄された散乱ごみなどの清掃活動	青少年健全育成市民会議	大曲浜周辺	7月8日	約800人
	定川クリーン作戦	定川の清流を守るための河川清掃	定川清流化推進協議会	定川周辺	10月15日	約1,000人

	ごみ減量分別説明会	各行政区単位でごみの減量・分別について説明会を開催し、ごみの減量化や資源化を学ぶ	東松島市	地区公民館等	年間を通じて	延べ9,000人
	ごみ処理施設見学	一般市民、小中学生を対象に、ごみ処理施設の見学会とごみ処理の説明、ごみ減量化・資源化の学習	東松島市	廃棄物処分場リサイクルセンター	年間を通じて	200人
大崎市	古川地域市民統一清掃	道路、広場、河川などの公共の場所の不法投棄ごみや散乱ごみの回収、道路側溝汚泥の清掃を行った。	古川地域市民統一清掃実行委員会	地域一円	4月14日 10月13日	
	環境フェア	環境に関する標語・ポスターコンクール、講演会、劇団公演「ステレンジャー」	古川地域	大崎市民会館	9月30日	800人
	グリーンふるさと運動	各地区ごとに一斉清掃を実施	松山地域、松山地域公衆衛生組合連合会	地域全域	5月・8月	把握していない
	花いっぱい運動	老人会等による公共用地への花の植栽	すばらしい三本木を創る協議会、三本木地域	三本木地域内公共用地(主に道路沿い)	5月8日	200人
	大崎市田尻地域公衆衛生組合連合会衛生指導	毎月第3日曜日を一斉清掃日とし、地域内において美化推進運動を展開。8月においては、各家庭を訪問の上、指導にあたり、きれいで住みよいまちづくりに寄与する。	大崎市田尻地域公衆衛生組合連合会	田尻地域内全域	8月19日、20日	3,500戸
	平成19年度省エネルギー普及促進事業	平成16年度に作成した「田尻町省エネルギービジョン」に基づき、地域住民に対する地球温暖化防止に向けた取組みについて紹介し、関心を持ってもらう。 地球温暖化防止パネル展示 資源ごみの分別コーナー レジ袋削減(風呂敷を見直そうコーナー) から までを踏まえた地球温暖化防止クイズを実施。	大崎市田尻総合支所	大崎市沼部公民館	11月3日	500人
	グリーン大作戦	地域内の公共用地(主に道路沿い)などの周辺清掃作業	三本木地域公衆衛生組合連合会	地域内全域	8月5日	1,956人
	水生生物による水質検査	三本木小学校の児童により、鳴瀬川流域3地点を調査	三本木地域	鳴瀬川	8月10日	16人
	ラブリバー大作戦	三本木地域内の河川敷清掃	三本木地域	地域内河川全域	3月30日	2,300人
	鹿島台地域内クリーン作戦	空き缶・空きビン拾い、清掃活動	鹿島台地域、鹿島台地域公衆衛生組合連合会	鹿島台地域内全域	6月(他8・11・3月)	4,500人
	岩出山地域内一斉清掃	道路等のポイ捨てごみなどの回収、側溝清掃	岩出山地域、岩出山地域公衆衛生組合連合会	岩出山地域内全域	4月15日 11月11日	延べ5,000人
	花いっぱい植栽事業	国道等の緑地帯への花の植栽	すばらしい岩出山を創る協議会	岩出山地域内東川原地内の国道47号線	5月～6月	延べ300人
	環境美化運動	清掃活動と花植え	岩出山地域内全子供会	地域内全域	5月～6月	600人
	鳴子地域内大掃除	春・秋の行業シーズンの前に、国道・県道・町道・広場等にポイ捨てされたごみを回収する。	鳴子地域、鳴子地域公衆衛生組合連合会	鳴子地域内全域	4月15日 10月14日	約3,000人×2回
	田尻地域内一斉清掃	地域ぐるみで大掃除を実施し、病気の予防や衛生害虫の発生源防止に努める。	田尻地域、田尻地域公衆衛生組合連合会	田尻地域内全域	8月18日、19日	約2,000人
蔵王町	クリーン蔵王町デー	町内一斉清掃	蔵王町	町内全域	4月、9月	約3,000人
	みやぎ蔵王白鳥まつり	白鳥餌付け、野鳥観察コーナー 写真コンクール、作品展示コーナー 里芋とん汁サーブコーナーの設置 町内小学生を対象に図画・毛筆書写コンクール	蔵王町商工会	白石川白鳥河川公園	2月	約1,500人
七ヶ宿町	町内一斉クリーン運動	各地区自治会を中心に、町内全域の廃棄物の撤去や清掃を実施する。	町公民館(教育委員会)	町内全域	4月下旬～5月上旬、10月	約800人
	第6回水守人ミーティングin七ヶ宿	森林を守る事の大切さを、地域住民と、ダム流域の人々と交流を図りながら、町内の森林に炭を置く。	町、水守人の会	宮城蔵王七ヶ宿スキー場	10月21日	100人
大河原町	町内一斉清掃	町内の散乱ごみや側溝土砂等の清掃を行うことで生活環境に対する町民の意識を高める。	大河原町、大河原町公衆衛生組合連合会、大河原町環境美化推進協議会	町内全域	6月、9月	約10,000人
	清掃奉仕活動	ごみ、空き缶等拾い	大河原町ボランティア友の会	白石川河川敷他	5月、8月、12月	115人
	オータムフェスティバル	ごみの減量3R(リデュース・リユース・リサイクル)について展示し、ごみの減量についてPRした。	大河原町	大河原町役場駐車場	10月28日	約9,000人
村田町	朝のひとはき運動	第1日曜日の午前6時から7時まで、各地区民や団体等の参加を得て、除草作業、道路や側溝の清掃作業など町民総ぐるみ運動として実施した。	村田町、村田町環境美化促進会、村田町公衆衛生組合連合会	村田町内全域	4月～11月の第1日曜日	延べ10,000人
	ごみ分別講習会	ごみの減量化・再資源化の推進のため、講習会を開催した。	村田町	村田町内全域	随時	約30人
	環境週間に関する広報	広報誌や広報車による環境保全に関する意識の高揚を図るための広報	村田町	村田町内全域	6月中に数回	
	環境講座	仙台市若林区の徳照寺住職、佐藤和丸氏を招き、絵説き説法「もったいない、もったいない」と題して、ごみ減量化への取組みについて講演を行った。	村田町、村田町公衆衛生組合連合会	村田町中央公民館	6月25日	約100人
柴田町	柴田町環境美化推進協議会総会(環境美化功労者表彰)	町内において多年にわたり、清掃及び緑化等、地域環境美化に関する奉仕活動に努め、その功績が特に顕著な団体又は個人に対し、柴田町環境美化推進協議会総会の場において表彰する。 19年度は、8個人、1団体を表彰した。	柴田町環境美化推進協議会	柴田町役場	6月22日	約90人
	ごみ分別説明会・ごみ処理施設見学会	町出前講座メニューのひとつ、ごみ減量化、排出抑制の推進を図る。また、ごみの処理状況を見学し、環境に対する意識の高揚を図る。	柴田町	ごみ処理施設地区集会所	随時(要請があった場合)	約580人
	柴田町環境フェア	町内における環境活動事例等の展示、実演	柴田町環境フェア実行委員会、柴田町	槻木文化センター	9月30日	約600人

	しばば桜まつり実施に伴う白石川河川敷一斉清掃	しばば桜まつりの開催に伴い、実行委員会及び町民、町内の環境美化に関する機関、団体、企業等による一斉清掃	しばば桜まつり実行委員会	船岡城址公園 白石川河川敷	3月22日	約400人
	柴田町環境広場「もったいない」の集い	19年度から取り組んでいる「もったいない運動」の一環として開催。「もったいない」を広めるため、講演会等を実施する。	柴田町「もったいない運動」町民会議、柴田町BC会、柴田町	槻木生涯学習センター	2月23日	約250人
	マイバック持参キャンペーン	「もったいない運動」の一環、マイバック持参を呼びかけ、環境保護の意識向上を目指す。	柴田町「もったいない運動」町民会議	柴田町内全域	11月1日 ～12月16日	
川崎町	清掃奉仕活動	町内各行政区(=町内各衛生組合)単位で、自分達の居住区の清掃奉仕活動を行う。	川崎町内各行政区	川崎町内各21行政区		
	ふれあいかわさき自然塾	自然に親しみながら釜房ダムの上下流の人々との交流を深め、清らかな水と緑の木々の大切さに触れ、環境の保全及び活用について学習する。	川崎町	川崎町「ほほかわさき」オートキャンプ場付近	7月27日	約500人
丸森町	ごみ分別講習会	ごみの減量化・リサイクル活動推進のための講習会を開催した。	丸森町町民務課	丸森町全域(地区毎)	随時(25回実施)	801人
	ふるさとボランティア活動	中学校のJRC委員会が主催して、中学生による清掃奉仕活動を行った。自分たちが住む郷土の美化活動を行い、地域の一員としての自覚を持つ。	丸森西中学校JRC委員会	丸森町大張地区および耕野地区	9月13日	50人
	公衆衛生組合連合会講演会	「地球温暖化でどうなるくらし!」をテーマに講演会を開催した。	丸森町公衆衛生組合連合会	丸森町町民センター	9月28日	約120人
	廃棄物処理施設見学会	各地区毎に参加者を募り、焼却施設・リサイクル施設・最終処分場などの廃棄物処理施設を見学し、ごみ処理の現状を認識し理解を深めた。	丸森町、丸森町公衆衛生組合連合会	角田衛生センター、仙南リサイクルセンター、仙南最終処分場	1月～3月(8回開催)	約200人
	生涯学習推進町民のつどい	町民のつどいに際し、ごみの減量化やリサイクル等に関する展示を行いPRを行った。	丸森町	丸森町町民センター	1月20日	約280人
	阿武隈川河川清掃活動	阿武隈川十字軍を結成し、河川清掃活動を実施した。	阿武隈ライン保勝会	阿武隈川川岸	3月16日	260人
	リサイクル推進指導者養成講座	地域のごみ減量・リサイクル推進、環境活動におけるボランティア指導者の養成講座。6回にわたり、ごみ問題と環境問題、ごみの分別方法等を学ぶほか、廃棄物処理施設の見学を行う。	丸森町	丸森町町民センター	9月～12月計6回	15人
	まるもり子どもエコチャレンジャー	町内の小学3～6年生の参加者が、環境や自然について学んだり、環境にやさしい活動を行う。	丸森町	丸森町町民センターほか	7月～2月	13人
巨理町	町民一斉清掃	毎月第一日曜日を「清掃の日」と定め、地区内の散乱ごみ及び側溝等の一斉清掃を行う。	巨理町 巨理町公衆衛生組合連合会	巨理町内全域	毎月第一日曜日	町民
	「巨理町清掃の日」町内一斉清掃	町内全域で環境美化活動に取り組み、地域社会に対する感謝を表すとともに、自然環境の保全と生活環境の向上に努めることを目的とする。	巨理町	町内全域	7月7日	8,697人
	阿武隈川クリーン作戦	河川環境も含めて、川への思いやり心を育てるために散乱ごみの回収を行った。	巨理町、阿武隈川を守る会	阿武隈川河川敷及び堤防	{川の日を中心として}10月下旬～11月上旬	1,500人
山元町	クリーンハイキング	快適な町づくりの輪を広げたいため、更には町民の健康づくりを目的に散乱ゴミを拾いながらハイキングを開催	山元町	山元町笠野地区・新浜地区	6月8日	50人
	町内一斉清掃	地域住民の環境衛生に対する意識の高揚を図るとともに、住みよい地域環境づくりと環境美化を推進するため、各地区内の町道、農道、県道の不法投棄等による散乱ごみなどの清掃活動を実施する。	山元町、山元町公衆衛生組合連合会	町内全域	10月3日	4,430人
	海岸漂着ごみクリーン作戦	海岸にある大量の漂着ごみの清掃活動を実施し、私たちの生活に不安げを思いを与えてくれる海岸の自然環境保全を図る。	山元町、山元公衆衛生組合連合会	牛橋・花登・笠野・新浜・磯浜の各海岸	11月28日	570人
松島町	ごみ分別説明会	ごみ分別と出し方について説明会を行い、ごみの減量化・再資源化の推進を図る。	松島町	町内全域	随時	延べ154人
	ごみゼロ運動	5月30日をごみゼロの日とし、全町民及び学校・企業・各種団体による町内一斉清掃を実施	松島町	町内全域	5月25日～6月8日	約5,500人
	リサイクルフェア	ごみ減量化とリサイクル及びごみの発生抑制の推進を図るためパネル展示及びマイバック普及のため来場者にバックを配布	松島町	松島町民ランド及び中央公民館	11月1日～11月7日	約400人
七ヶ浜町	各種団体の清掃活動	各種団体及び町内学校等で清掃活動を実施	各種団体及び学校等	七ヶ浜町内	通年	約1,000人
	フリーマーケット	家庭ごみの減量・リサイクル推進を目的としたフリーマーケットを開催する。	七ヶ浜町環境生活課	七ヶ浜町勤労青少年ホーム	3月4日	出展数10 来場者数500人
	しちがはま環境フェスタ	地球温暖化防止やごみ減量等の普及啓発を図るため、生ごみ処理機等の展示、省エネ電気機器の展示デモンストラーション、ごみ分別クイズやオリジナルマイバックづくり、パネル展示等を実施した。	七ヶ浜町	湊浜松ヶ浜漁港	11月11日	5,100人
利府町	町広報紙への掲載	環境の日及び環境月間のPR、ごみ排出量、ごみ排出時における分別方法やリサイクルの推進に関する記事を掲載	利府町	各戸	随時	町内全戸配布
	町内清掃	町内各種団体が主体となって、町内の散乱ゴミの清掃を実施した。	行政区、老人クラブ、ボランティア団体等	町内全域	通年	
	りふ環境まるごとフェア2007	地球温暖化やごみ問題などについての普及啓発を図るために実施。町内の環境団体や企業などが参加し、パネル展示や活動紹介などのブースを設置したほか、もったいない市やウルトラエコイズなどを実施した。	利府町	利府町役場・町民交流館・町民広場	10月26日	約2,000人
	りふクリーンアップ大作戦	町内の美化活動をより一層推進するため町民一斉清掃を実施した。	利府町	町内全域	6月3日 9月2日	3,105人 3,147人
大和町	「臨時粗大ごみ引き取り」の実施	環境美化推進の一環として、通常収集していない粗大ごみ、タイヤ、農業用機械等の引取(有料)を行った。	大和町	ひたまりの丘駐車場、杜の丘公共施設用地、鶴巣防災センター、落合ふるさとセンター	4月、10月の第3日曜日	利用者延1,000人
	環境美化行動の日	町内一斉清掃の実施	大和町	町内全域	4月、10月の第3日曜日	町内に居住する住民及び事業所
	広報紙による啓蒙活動	一般廃棄物の減量化、再資源化の円滑な推進を図るため、町民への啓蒙	大和町	全戸配布	6月号掲載	全戸

	河川美化活動	町内河川(吉田川・西川)清掃	大和町・各地区	吉田川・西川流域	3月下旬～4月中旬	422人
	みどりの少年団育成事業	林業地域におけるみどりの少年団が植林や下刈り等の整備を通して、緑の大切さを教え、少年団の健全育成を図る。				
	環境フォーラム	まほろばまつりと同日に実施し、親子を中心に環境に対しての興味を示していたため、各種イベントや体験学習の場を設け、多くの町民が参加され環境啓発に努めた。	大和町	まほろばホール	8月4日	約500人
	環境ポスター展示会	町内の小・中学生を対象に環境保全に対する理解と関心を深め、環境活動を行う意欲を高めるためポスターの募集を実施し展示会を行った。	大和町	まほろばホール	展示会 9月28日～10月14日	作品出品57 観覧者600名
大郷町	ゴミゼロクリーン作戦	大郷町環境美化問題解決のため、町内を一齐に清掃し町民自らゴミゼロへ向けて意識の高揚を図るもの。	大郷町、大郷町区長会	大郷町全域	8月5日	大郷町民
	道路クリーン作戦	業者のボランティアによる1日ゴミ収集(道路沿い)	大郷町	町内主要道路沿い	8月9日	約30人
富谷町	クリーン作戦	住民による町内一斉清掃	富谷町	町内全域	4月の第2日曜日 10月の第3日曜日	全町民
	町広報紙掲載	分別収集・リサイクル関連記事掲載	富谷町	富谷町全域	随時	全町民
大衛村	村内一斉清掃	村内全域を各地区毎に一斉清掃を実施	大衛村	村内全域	11月、3月	全村民
色麻町	道路清掃活動	各地区毎に道路の空き缶拾い、除草等を実施した。	色麻町道路愛護会	町内	年間を通して実施	約1,800人
	河川清掃活動	町内の河川清掃	色麻町河川愛護会	町内の河川、堤防	7月	約1,800人
	地域環境美化活動「ゴミ拾い隊事業」	住民と行政が協働で地域の環境美化活動を行うもので、空き缶等のゴミ拾い及び分別を実施した。	色麻町、色麻町公衆衛生組合連合会	町内	3月	約1,800人
加美町	町内清掃デー	町民総参加で、側溝清掃、道路沿い・空き地周辺等のごみ・空き缶・空きピンの回収をし、清掃活動を行った。	加美町	町内全域	4月6日、4月13日 4月20日	全町民
	加美町環境フェア	おのだ秋まつり会場にて、ごみの減量化・再資源化及び地球温暖化対策等に係るイベントを開催した。	加美町環境フェア実行委員会、加美町公衆衛生組合連合会、加美町	やくらい文化センター	10月27日 ～10月28日	約600人
涌谷町	町内一斉清掃	町内の散乱ごみや側溝汚泥等の清掃を行うことで生活環境に対する町民意識を高める。	涌谷町、涌谷町公衆衛生組合連合会	町内全域	4月、10月	延べ11,000人
	ごみ探偵団事業	環境問題への意識啓発は、「幼いうちから知ってもらうこと」で効果が上がることから、町内小学校4・5年生を対象に夏休みを利用して開催。ビデオ学習 施設見学 ワークショップ 修了証授与	涌谷町、涌谷町公衆衛生組合連合会	涌谷町役場、パレット大崎、大崎広域リサイクルセンター	8月9日	17人
	クリーン奉仕活動支援事業	道路、公園等の公共空間を年間を通じて定期的にかつ自主的に美化活動を行うボランティアに対し、清掃用具の支給を行い、その活動を支援する。	涌谷町			町内の11団体
美里町	町内一斉清掃	各地区ごとに住民による町内一斉清掃	美里町、美里町公衆衛生組合連合会	町内全域	8月第1日曜日	約5,000人
女川町	クリーン作戦	居住地周辺の清掃及び公園、道路、広場等公共の場の清掃	女川町	町内全域	6月2日、9月30日	5,115人
	海岸・沿岸美化運動	町内(離島含む)の防波堤・岸壁周辺等の清掃	女川町、女川町漁業協同組合	町内海岸、沿岸	7月17日	610人
	環境フェア	さんま収穫祭及び水産まつりにて、ごみの減量化・再資源化及び地球温暖化対策等に係るイベントを開催した。	女川町、女川町公衆衛生組合連合会	女川町魚市場	10月7日 12月27日	約2,000人
本吉町	町内一斉清掃	町内全域を各地域ごとに一斉清掃を実施	本吉町環境美化推進協議会、本吉町公衆衛生活動推進協議会	町内全域	6月、9月	約3,000人
	海岸清掃	地域の小中学校、PTA、サーファークラブ等がそれぞれの地区の海岸を清掃	本吉町立大谷小中学校、本吉町立小泉小中学校、本吉町サーファークラブなど	大谷海岸、小泉海岸、登米沢海岸、大沢海岸、沖の田河口など	夏(海開きに併せて)、随時(台風、低気圧など)	約700人
	健康とまちづくりフォーラム	生活環境コーナー実施 米のとぎ汁、EM製品、石けんEM製品の無料配布 献血協力、啓発チラシ配布 ごみ減量チラシ配布 環境パネル等の展示	健康とふれあいのまちづくりフォーラム実行委員会	本吉町はまなすホール	2月25日	約300人
南三陸町	リアス・クリーン作戦	町内全域の清掃活動	南三陸町	町内全域	7月22日	全町民
	河川愛護月間	河川の清掃活動(草刈・ごみ拾い)	南三陸町河川愛護会	町内11河川	7月1日～31日	約2,500人
	道路ふれあい月間	道路清掃活動[路肩の除草・側溝清掃・空き缶等の回収・その他]	南三陸町	町内全道路	8月1日～31日	約4,100人
	南三陸クリーンアップ作戦	中高一貫教育の教育目標のひとつである「異年齢集団による社会性の育成」等の動労体験実習としての清掃活動	連携型中高一貫教育推進協議会	駅周辺、道路、公園、漁港等公共施設	11月14日	1,100人
	2007南三陸町産業フェア(エコプラン2007)	イベント会場(2007南三陸町産業フェア)内にエコふれあいコーナーを設け、3R推進のためのパネル展示や分別ゲームやリサイクル製品をとおし、楽しみながらエコを体験し、環境に対する関心を高めた。	2007南三陸町産業フェア実行委員会(町や産業団体等で構成)	南三陸町地方卸売市場	11月4日	来場者30,000人

表3-1-8 環境保全に関する冊子等の作成状況

市町村名	刊行物等の名称	発行元	種類	発行頻度	発行年月日
仙台市	グリーン購入ガイドブック	仙台市	冊子	当該資料のみ	平成19年8月
	せんだいグリーン文具 せんだいグリーンペーパー	仙台市	リーフレット	当該資料のみ	平成19年8月
	事業者の皆様へグリーン購入をはじめませんか？	仙台市	リーフレット	当該資料のみ	平成19年6月
	ごみ減量・リサイクルわかる本2008	仙台市、アメニティ・せんだい推進協議会	冊子	年に1回	平成20年3月
	環境学習ガイド	杜の都の市民環境教育・学習推進会議	冊子	必要に応じて	平成18年3月
	杜々かんきょうレスキュー隊環境学習プログラム集	杜の都の市民環境教育・学習推進会議	冊子(バインダー)	当該資料に年1回 内容追加	平成20年3月
	仙台市の環境 平成18年度実績報告書	仙台市	(本編)冊子 (概要版)パンフレット	年に1回	平成19年10月
	仙台市環境報告書(平成19年度版)	仙台市	(本編)冊子 (概要版)パンフレット	年に1回	平成19年12月
	みんなでつくる緑の街	仙台市	パンフレット	年に1回	
	環境学習パートナーズリスト	仙台市	冊子	必要に応じて	
	仙台市自動車環境負荷低減計画(杜の都自動車グリーンプラン)	仙台市	リーフレット	当該資料のみ	平成16年9月
	持続可能な開発に関する仙台-イクレイセミナー	仙台市	冊子	当該資料のみ	平成18年3月
	仙台市の地球温暖化対策と新エネルギー	仙台市	パンフレット	当該資料のみ	平成18年3月
	まちと地球にやさしい低公害車の普及に向けて	仙台市	パンフレット	当該資料のみ	平成18年12月
	みんなですすめよう!ごみ減量・リサイクル	仙台市	リーフレット	年に1回	平成19年12月
	仙台市100万人のごみゼロ通信 ワケレター!	仙台市	リーフレット	年に3回	平成19年4月、7月、 11月
	生ごみリサイクルハンドブック	仙台市	冊子	必要に応じて	平成18年3月
石巻市	石巻の環境	石巻市	冊子	年に1回	平成20年3月
	石巻環境基本計画	石巻市	冊子	当該資料のみ	平成19年4月
	「まちや川をきれいにする運動」作文・ポスターコンクール受賞作品集	石巻市、石巻市環境美化推進協議会	冊子	必要に応じて	平成19年11月
	石巻市一般廃棄物処理基本計画	石巻市	冊子	当該資料のみ	平成20年3月
	ごみ収集カレンダー	石巻市	冊子	年に1回	平成20年2月
塩竈市	塩竈市の環境	塩竈市	冊子	年に1回	平成18年3月
	ごみの出し方虎の巻	塩竈市	冊子	必要に応じて	平成18年3月(保存版)
	生活ごみ収集カレンダー	塩竈市	カレンダー	年に1回	平成18年3月
	塩竈市環境基本計画	塩竈市	冊子・パンフレット	-	平成14年10月
気仙沼市	気仙沼市のかんきょう	気仙沼市	冊子	年に1回	平成19年11月
	気仙沼市環境基本計画	気仙沼市民生活部	冊子	当該資料のみ	平成19年11月

	気仙沼市環境基本計画概要版	気仙沼市	パンフレット	当該資料のみ	平成20年2月
	気仙沼市のごみ出しルール	気仙沼市	ポスター	必要に応じて	平成18年3月
	唐桑町公衛連だより	気仙沼市、唐桑町公衆衛生組合連合会	チラシ	年に3回	平成19年7月、9月、12月
白石市	広報「しろいし」	白石市	冊子	毎月	
	ごみの分別・出し方ガイドブック	白石市	冊子	必要に応じて	平成15年4月
名取市	なとりのかんきょう	名取市	冊子	年に1回	平成20年3月
	リサイクル16分別とごみ2分別の出し方	名取市	パンフレット	年に1回	平成20年3月
	名取のごみとリサイクル(清掃推進員の引き)	名取市	冊子	年に1回	平成20年3月
角田市	よくわかる！ゴミの分別と出し方	角田市	冊子	必要に応じて	平成17年4月
	ごみ収集カレンダー	角田市	カレンダー	年に1回	平成20年3月
多賀城市	環境問題学習テキスト「エコ博士のおらほの環境」	多賀城市	冊子	年に1回	平成20年3月
	ゴミの分別と出し方	多賀城市市民経済部生活環境課	冊子	必要に応じて	平成16年3月
岩沼市	保存版ごみの分け方と出し方	岩沼市	冊子	必要に応じて	平成16年4月1日
	ごみカレンダー	岩沼市	冊子	年に1回	平成18年3月1日
	保存版ごみ・資源物の分別区分一覧(50音別)	岩沼市	冊子	必要に応じて	平成16年4月1日
栗原市	ごみ収集カレンダー	栗原市	カレンダー	年に1回	平成18年3月
	環境だより	篤沢中学校	リーフレット	年に6回	隔月
	篤小エコ通信	篤沢小学校	リーフレット	年に4～5回	不定期
	家庭ごみ正しい出し方	栗原市	ポスター	年に1回	平成17年9月
東松島市	エンジョイ環境ライフ	東松島市環境課	東松島市広報に1ページ割り当て	年に12回	毎月1日発行
	ごみ収集カレンダー	東松島市環境課	カレンダー	年に1回	平成19年4月1日
	ごみ分別一覧表(リデュース・リユース・リサイクル)	東松島市環境課	1枚もの	年に1回	平成19年4月1日
	東まつましの環境	東松島市	冊子	年に1回	平成19年3月
	家庭からの粗大ごみ処理の手引き	東松島市	冊子	全世帯に配布	平成19年3月
大崎市	ごみ・資源物 分け方・出し方	大崎市田尻総合支所	パンフレット	年に1回	平成20年3月
	ごみ収集カレンダー	松山地域公衆衛生組合連合会、松山地域	ポスター	年に1回	平成20年3月
	家庭ごみの分別と出し方	松山地域公衆衛生組合連合会、松山地域	パンフレットポスター	必要に応じて	平成20年3月
	家庭ごみの出し方	岩出山地域	ポスター	年に1回	
	家庭ごみの出し方	鳴子地域	ポスター	年に1回	

蔵王町	ごみの分別と出し方	蔵王町	冊子	当該資料のみ	平成16年3月
	ごみの収集カレンダー	蔵王町	ポスター	年に1回	平成20年3月
七ヶ宿町	ごみの分別・出しかたガイドブック	七ヶ宿町	冊子	必要に応じて	平成16年3月
大河原町	ごみの分別と出し方	大河原町	冊子	必要に応じて	平成20年3月
	ごみ収集カレンダー	大河原町	ポスター	年に1回	平成20年3月
村田町	ゴミ分別・収集カレンダー	村田町、村田町環境美化促進会、村田町公衆衛生組合連合会	カレンダー	年に1回	平成20年3月
	保存版ごみの区分と出し方 ～こんなごみどうするの！！～	村田町、村田町環境美化促進会、村田町公衆衛生組合連合会	冊子	必要に応じて	
柴田町	ごみの出し方カレンダー	柴田町、柴田町公衆衛生組合	カレンダー	年に1回	平成20年3月14日
	ごみの分別の手引き & 辞典	柴田町生活環境課	冊子	当該資料のみ	平成16年3月19日
川崎町	ごみ収集カレンダー	川崎町	カレンダー	年に1回	平成20年3月
	ごみの分別と出し方	川崎町	リーフレット	必要に応じて	平成20年3月
丸森町	ごみの分け方早見表	丸森町	冊子	必要に応じて	平成17年3月
	ごみ収集カレンダー	丸森町	ポスター	年に1回	平成20年3月
亘理町	亘理町ごみ収集日日程表	亘理町	カレンダー	年に1回	平成17年3月
	亘理町家庭ゴミの分け方と出し方	亘理町	冊子	必要に応じて	平成16年3月
	3Rでごみの減量化	亘理町	冊子	当該資料のみ	平成18年3月
	亘理町の紙の分別	亘理町	リーフレット	必要に応じて	平成20年3月
山元町	家庭ゴミの正しい分け方と出し方	山元町、山元町公衆衛生組合連合会、亘理名取共立衛生処理組合	ポスター	年に1回	平成16年4月1日
	山元町ごみ収集カレンダー	山元町、山元町公衆衛生組合連合会	冊子	年に1回	平成16年4月1日
松島町	ごみの分別と出し方	松島町	ポスター	必要に応じて	平成15年12月
	保存版 リサイクル辞典	松島町	冊子	必要に応じて	平成15年12月
七ヶ浜町	色別ゴミ出しカレンダー	七ヶ浜町	カレンダー	年に1回	
	保存版 プラスチック製容器包装の分別が始まります！	七ヶ浜町	パンフレット	必要に応じて	平成15年9月
	ごみの減らし方・分け方・出し方	七ヶ浜町	冊子	必要に応じて	平成15年11月
	EM暮らしに役立つ微生物	七ヶ浜町環境生活課 七ヶ浜町環境美化推進員会	冊子	必要に応じて	平成19年6月
利府町	ごみの分別と出し方(ごみカレンダー)	利府町	ポスター・カレンダー	年に1回	平成19年3月14日
	ごみ分別百科事典	利府町	冊子	必要に応じて	平成16年3月末
大和町	ごみ収集計画表(改訂版)	大和町	ポスター	年に1回	平成16年3月

	まほろばの里大和町の環境基本条例(大和町環境基本条例のあらまし)	大和町	冊子	当該資料のみ	平成15年6月
	七ツ森のみどり豊かな環境共生のまちたいわ(大和町環境基本計画)	大和町	冊子	当該資料のみ	平成15年6月
	七ツ森の緑豊かな環境共生のまちたいわ(大和町環境行動計画)	大和町	冊子	当該資料のみ	平成16年3月
	まほろば環境探偵団(大和町環境副読本)	大和町	冊子	当該資料のみ	平成15年6月
	大和町自然環境マップ	大和町	冊子	当該資料のみ	平成17年3月
大郷町	ごみ分別と収集日日程表	大郷町	パンフレット	不定期発行	
富谷町	ごみ分別と収集日日程表	富谷町	冊子	必要に応じて	平成15年4月
大衡村	ごみ分別と収集日日程表	大衡村	パンフレット	不定期発行	
色麻町	ゴミ収集カレンダー	色麻町	カレンダー	年に1回	平成17年4月
	家庭ごみの出し方	色麻町	ポスター	年に1回	平成17年4月
加美町	ゴミ収集カレンダー	加美町	カレンダー	年に1回	平成19年4月
	家庭ごみの出し方 早見表	六の国環境衛生組合、加美町	冊子	当該資料のみ	平成16年12月1日
	加美町生活環境だより	加美町	チラシ	必要に応じて	平成19年3月
色麻町	ゴミ収集カレンダー	色麻町	カレンダー	年に1回	平成17年4月
	家庭ごみの出し方	色麻町	ポスター	年に1回	平成17年4月
涌谷町	資源物・ごみ分別一覧表	大崎地域広域行政事務組合	ポスター	必要に応じて	平成18年3月
	ごみ収集日日程表	湧谷町	チラシ	年に1回	平成20年3月
美里町	資源物・ごみ収集カレンダー(小牛田地域)	美里町	ポスター	年に1回	平成19年3月
	家庭ごみ収集カレンダー(南郷地区)	美里町	ポスター	年に1回	平成19年3月
女川町	おながわ町民カレンダー	女川町、女川町教育委員会	カレンダー	年に1回	平成19年3月
	女川町ごみ分別辞典	女川町町民課	冊子	全世帯に配布	平成17年2月
本吉町	家庭ごみの出し方	本吉町	ポスター	不定期発行	平成14年4月1日
	広報「もとよし」、広報「おしらせ版」	本吉町	冊子	年に12回	毎月
南三陸町	保存版「家庭ごみの分け方・出し方・減らし方」	南三陸町	冊子	必要に応じて	平成19年3月
	資源物・燃やせないごみ収集カレンダー	南三陸町	パンフレット	年に1回	3月

表3-3-1 民間団体の取組事例

環境保全のための事業

取組の名称	団体名称	平成19年度の活動内容
ラムサール記念公園管理事業	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全団体	サンクチュアリセンターに併設されているラムサール記念公園の除草などの管理を行った。
国指定伊豆沼鳥獣保護区管理	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全団体	サンクチュアリセンターに併設されている環境省の鳥獣保護区管理センターの管理を行った。
伊豆沼・内沼周辺環境整備事業	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全団体	水生植物園、除草作業、野生ハス田の管理、ヤナギ類の刈り取り、観察路の管理など、公有地における各種管理作業を行った。
伊豆沼・内沼ヨシ群落適正維持事業	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全団体	ヨシ群落を適正に維持するため、2.0ha、約14.6トンのヨシの刈り取りを行った。
伊豆沼・内沼ブラックバス駆除事業	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全団体	伊豆沼・内沼の生態系復元を目標に、人工産卵床の設置(400基)、三角網や定置網を用いて親魚32匹を含む約5.3kg、約18万匹の駆除を行った。 また、刺網を用いて伊豆沼で209個体、内沼で151個体の駆除を行った。
マコモ植栽事業	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全団体	ハクチョウ類の餌植物で水質浄化に役立つイネ科の多年草、マコモを沿岸の適地10haに植栽した。また、ハクチョウに採食され尽くされない方法による植栽の研究を行い一部の試験地では復元が確認された。
伊豆沼・内沼ゼニタゴ復元プロジェクト	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全団体	在来生態系を復元するための総合的な保全の取り組みである伊豆沼・内沼ゼニタゴ復元プロジェクトを立ち上げ、ブラックバスの駆除、在来魚の復元、植生の復元を目標に活動を行った。また、プロジェクト会議を開催し、ボランティアと共に人工産卵床を用いたバス駆除や稚魚の駆除等を行った。
花いっぱい運動の推進	財団法人角田市地域振興公社	角田市中央公園を中心に、育苗した草花の苗を各施設に植込み、環境の美化に努めた。
桜づつみ「クリーン作戦」の実施	財団法人角田市地域振興公社	春の「菜の花祭り」前と秋の「リバーサイドマラソン大会」前の年2回、市内外からの大勢の来場者に快適に利用してもらえるよう桜づつみを含む堤防全体のクリーン作戦を実施した。
地域の環境緑化推進助成事業	社団法人宮城県緑化推進委員会	県土緑化の推進を図るため、市町村に対して事業助成を行った。
農地・水・環境保全向上対策	農地・水・環境保全向上対策共同活動組織(517組織)	県民共有の財産である農地・農業用水等の生産資源や農村が有する自然環境・景観などの環境資源を、農業者だけでなく地域住民が一体となって保全向上する効果の高い共同活動を実施したものの。
MELON情報センター	(財)みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)	ホームページやMELON-netの充実を図るとともに、メールマガジンの発行を行い、環境とくらしに関する情報や意見交換の場を提供している。
ストップ温暖化センターみやぎ	(財)みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)	地球温暖化防止活動をサポートするため、環境市民講座、学習会等への講師派遣などの普及啓発活動のほか、環境に関する調査研究、県内自治体に対する政策提言活動等を行っている。

調査・研究

取組の名称	団体名称	平成19年度の活動内容
ラムサール条約登録湿地情報調査作成	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全団体	ラムサール事務局へ6年ごとに提出する「ラムサール条約登録湿地情報票」を調査の上作成を行った
調査研究事業	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全団体	「日本の湿地環境保全に資する研究・保全ネットワークの構築：ラムサール条約湿地伊豆沼・内沼からの発信」等研究員の成果として、学術論文(6本)、普及書(1本)、学会発表(10本)、学術誌の査読(4本)があったほか、専門分野の研究を進めた。このほか、大学との共同研究や各種団体の調査研究援助、技術指導などを行った。
廃棄物の適正処理・再資源化研究会	財団法人宮城県環境事業公社	県内で廃棄物の減量化、再資源化に取り組んでいる企業との情報交換を目的に開催。また、取組事例を掲載した冊子を2,000部発行。 参加企業：10社 場所：KKRホテル仙台、ホテル白萩 開催回数：3回
エコシティ仙台プロデュースプロジェクト	(財)みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)	在仙の3つのプロスポーツの運営会社と連携して、スタジアム、アリーナから排出するごみの削減、ごみ減量のためのシステムづくりを目標とし、最終的にはチーム、行政、市民、企業と連携し「環境に配慮したまちづくり」を目指している。

イベント・啓発等

取組の名称	団体名称	平成19年度の活動内容
伊豆沼・内沼自然フォトコンテスト	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全団体	栗原市・登米市との共催で伊豆沼の自然とそれらにふれあう人々を題材とするフォトコンテストを実施し、環境保全の重要性の啓発を行った。
自然保護思想の普及活動	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全団体	各種研修会や自然観察会の講師対応(38件)打合せ・会議(35件)等のほか、多くのマスコミ取材を応じ自然保護思想の普及に努めた。
植物の植栽などのボランティアの支援	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全団体	地元小中学校及び地元愛鳥会によるマコモ植栽のほか、東北電力等によるニシキギの植栽並びに、土地改良区及び漁協のクリーンキャンペーンといったボランティア活動を積極的に受け入れ支援した。
伊豆沼・内沼自然体験講座	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全団体	年9回開催し、延べ167人の親子を受け入れ、水生動植物の観察やバードウォッチングなどを行い、沼の自然を知る機会を提供した。
伊豆沼・内沼クリーンキャンペーン	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全団体	43回(9月23日)には1,388人の参加、2.8トンのゴミを収集した。 44回(3月20日)には1,320人参加、1.4トンのゴミを収集した。
宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリ友の会の支援	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全団体	サンクチュアリセンター諸活動の普及発展に寄与することを目的に設立した宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター友の会が開催した自然観察会に支援を行い、自然保護思想の啓発を行った。
地域内巡回指導	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全団体	沼周辺を随時巡回し、釣り人や観察者、カメラマンに対し、ゴミの不法投棄の防止や植物の損傷防止などに関する自然保護思想の普及を行った。また、国指定鳥獣保護区管理員や産廃Gメンから沼周辺に関する情報を随時収集した。
森林環境、自然環境保全啓発事業	森林非営利活動法人宮城県森林インストラクター協会	一般県民を対象とした環境保全普及啓発事業として「みやぎもりもり教室」等、各種啓発イベントを79回開催し、延べ1,460人の参加があった。また、小学校や市民センターが行う自然観察会等への協力・講師派遣を行った。
県民の森クリーンアップ大作戦	森林非営利活動法人宮城県森林インストラクター協会	ボランティア約180人の参加による県民の森クリーンアップ大作戦を行い、不法投棄された約2トンのゴミを収集した。
みやぎ花のあるまちコンクール	すばらしいみやぎを創る協議会	花づくりや緑の育成を奨励することにより、ふれあいと思いやりのある人づくり・地域づくり、そして美しいふるさとみやぎづくりを推進するためコンクールを実施し、個人団体を併せて13件を表彰した。
環境シンポジウム	財団法人宮城県環境事業公社	テーマ：“地球と人にやさしいライフスタイル” 開催日：平成19年11月16日(金) 場所：仙台市泉文化創造センター(イズミティ21) 演題 「LOHAS(ロハス)で創る持続可能な社会」 演題 「積水ハウスが目指すサステナブル社会の実現」 出席者：250名
廃棄物の減量化・再資源化事例発表会	財団法人宮城県環境事業公社	県内で先進的な取り組みを行っている4社の事例発表を行うことによって、他企業への更なる取り組みの啓蒙普及を図ることを目的に開催。 開催日：平成20年1月17日(木) 場所：仙台市戦災復興記念館 出席者：210名
食品リサイクルに関するシンポジウム	宮城県食料産業クラスター全体協議会	2月8日、仙台市内で国の関係団体である東北農林水産関連対策協議会等2団体とともに、食品廃棄物の利用促進と普及啓発を目的とした食品関連事業者等108人の出席のもと開催された。
(MELON)水部会	(財)みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)	水源保全に関する学習会、各種見学会、水辺の観察会等の活動、H19年度は自然を大切にすることを育むため、環境市民講座「冬の渡り鳥観察会」「夏休み自然体験 伊豆沼で遊ぼう」を開催した。
(MELON)緑・食部会	(財)みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)	「農・食・緑」の3つの柱を基本とした活動を継続。環境市民講座「田んぼの学校～生き物観察会～」 「身近な温暖化対策～バイオエネルギー～」を開催した。
(MELON)企業&環境プロジェクト	(財)みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)	各企業の枠を超えて、企業の環境に対する取り組みについて考え、学びあうことを目的に活動。市民講座では、「企業」がかわると、「人」がかわる！「社会」がかわる！を開催した。
(MELON)ごみ減量プロジェクト	(財)みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)	「ごみ減量」がテーマのプロジェクト。家庭で、企業で、ごみ減量のために取り組めることを考え、取り組みの輪を広げようと活動しています。
(MELON)CLUB - FOREST	(財)みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)	毎月1回、環境問題に関心を持つ市民の情報交換と人的な交流のサロンして誰でも参加自由な会を開催している。